



- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
  - 2.1. 本書の目的
  - 2.2. 前提条件
  - 2.3. 対象読者
  - 2.4. IM-PDFDesigner for Accel Platform のエディション
  - 2.5. 帳票デザインツールと連携エンジン
  - 2.6. スタンドアローン構成と分散構成
  - 2.7. 連携エンジン IOWebDOC のバージョン
  - 2.8. 用語解説
- 3. セットアップの流れ
  - 3.1. スタンドアローン構成
  - 3.2. 分散構成
- 4. セットアップ
  - 4.1. スタンドアローン構成
  - 4.2. 分散構成
- 5. アンインストール
  - 5.1. スタンドアローン構成
  - 5.2. 分散構成
- 6. 付録
  - 6.1. 帳票デザインツール・連携エンジンバージョン
  - 6.2. 連携エンジン IOWebDOC のバージョンの確認方法
  - 6.3. セットアップフォルダ構成
  - 6.4. サンプルデータ

## Windows

### 連携エンジン IOWebDOC のインストール

Windows での 連携エンジン IOWebDOC のインストール手順を示します。

1. < install/win64 >フォルダ内の< webdoc\_runtime-1.9.X.X.X-wi >を任意のフォルダに解凍します。

#### コラム

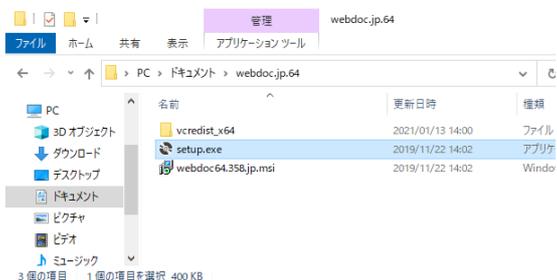
連携エンジンのバージョンについては、構築する環境に合

2. 以降の手順については、「[IOWebDOC のインストール](#)」を参照し

### IOWebDOC のインストール

Windows での IOWebDOC のインストール手順を示します。

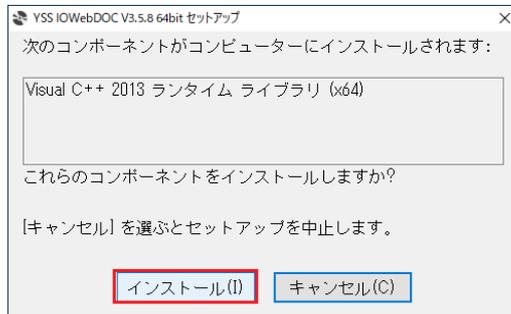
1. 圧縮ファイルを解凍後、< setup.exe >を実行します。



#### コラム

UACが有効な環境では、右クリック - 「管理者として実行」

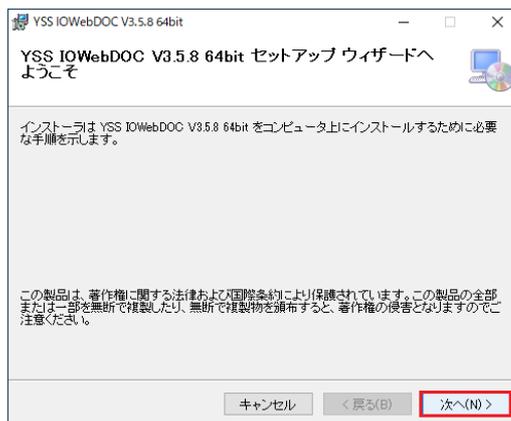
2. コンポーネントインストール画面が表示された場合、「インストール



#### コラム

必要なコンポーネントが事前にインストールされている場

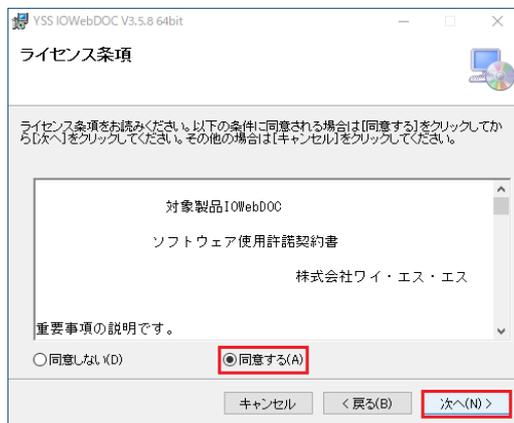
3. 「次へ」をクリックします。



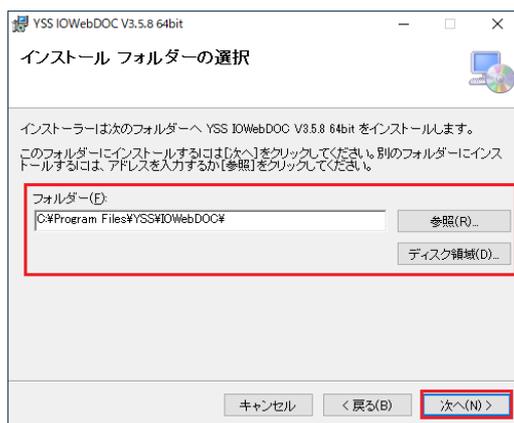
4. ライセンス条項を確認後、「同意する」にチェックし、「次へ」をク

改訂情報

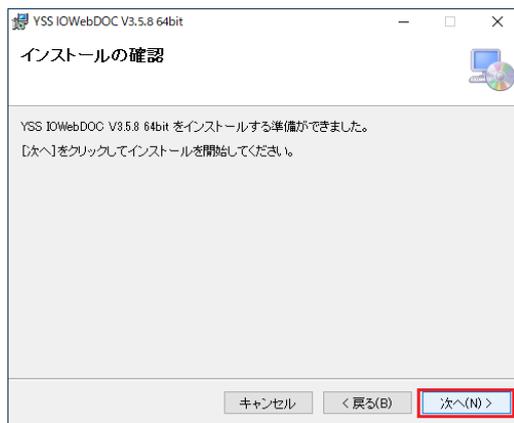
変更年月日	変更内容
2012-12-21	初版
2013-12-20	第2版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ドキュメント全般 Windows Server 2012 向けの記述を追加</li> </ul>
2014-04-01	第3版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>intra-mart eBuilder for Accel Platform との連携方法を追加</li> </ul>
2014-12-01	第4版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ドキュメント全般 Windows Server 2012 R2 向けの記述を追加</li> </ul>
2016-02-26	第5版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>Linux版 IOWebDOC セットアップファイルの拡張子を [tar.gz]→[tar]へ変更</li> </ul>
2016-08-01	第6版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「IM-PDFDesigner for Accel Platform 構成ファイルの作成」を追加</li> <li>「テナント環境の構築」を追加</li> <li>「【補足】IM-PDFDesigner for Accel Platform へのバージョンアップ手順」を追加</li> <li>「【補足】intra-mart e Builder for Accel Platform との連携方法」を追加</li> <li>「【補足】帳票エンジン (IOWebDOC) の差し替え手順」を追加</li> </ul>
2016-12-01	第7版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「【補足】intra-mart e Builder for Accel Platform との連携方法」に「上記を設定をしてもエラーとなる場合」を追加</li> </ul>
2017-08-01	第8版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform の記述を追加</li> <li>IOWebDOC (3.x.x) の記述を追加</li> </ul>
2017-12-01	第9版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「設定ファイル」を追加</li> <li>「intra-mart Accel Platform サーバでの作業」から設定ファイルに関する記述を削除</li> <li>「warファイルのデプロイ」に IM-LogicDesigner連携の war ファイルに関する記述を追加</li> </ul>
2018-04-01	第10版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「IOWebDOC のインストール」を修正</li> <li>「IOWebDOC のインストール - Red Hat Enterprise Linux (64 bit) 編」を修正</li> <li>「PDF帳票サーバでの作業」を修正</li> <li>「Red Hat Enterprise Linux (64 bit)編」を修正</li> <li>「IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Winter からの変更点」を追加</li> </ul>
2018-12-01	第11版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>表記のゆれを訂正</li> </ul>
2019-04-01	第12版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「元号のマスターデータ変更」の手順を追加</li> <li>「Red Hat Enterprise Linux (64 bit) 編」を修正</li> <li>「Windows Server (64 bit) 編」を修正</li> </ul>



5. インストールフォルダを指定して、「次へ」をクリックします。



6. 「次へ」をクリックし、インストールを開始します。



7. ライセンスを入力し、「OK」をクリックします。



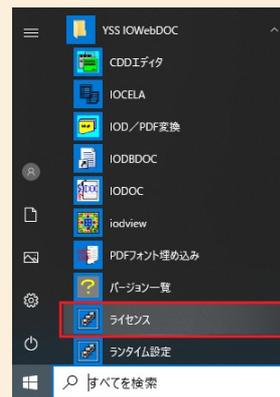
- 注意**  
IOWebDOC のライセンスは、赤欄へ入力します。
- 注意**  
PDF帳票サーバに連携エンジン IOWebDOC をインストールする際は、黄欄 (PDF フォント埋め込み) には、固定ライセンスとし

変更年月日	変更内容
2019-12-01	第13版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「 帳票デザインツール・連携エンジンバージョン 」を追加</li> </ul>
2020-04-01	第14版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「 帳票デザインツール・連携エンジンバージョン 」を更新</li> <li>「 プロジェクトの新規作成 」に「 アプリケーションを複数同時に選択する場合は、必ず同じバージョンを選択してください。 」と追記</li> <li>「 ツール画面 」の識別子の記述を変更</li> </ul>
2020-08-01	第15版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「 帳票デザインツール・連携エンジンバージョン 」を更新</li> <li>「 前提条件 」の IOWebDOC 1.x に関する記述を削除</li> <li>「 用語解説 」の構成を変更</li> <li>「 IOWebDOC のインストール 」内のエンコードに関する記述を修正</li> <li>「 Java I/F の配置 」内のコードの誤りを修正</li> <li>次の記述を「 IM-PDFDesigner for Accel Platform 移行ガイド 」へ移動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>「 IM-PDFデザイナー Ver.7.x 以前で構築されたシステムを IM-PDFDesigner for Accel Platform へバージョンアップ する際の手順 」</li> <li>「 既存システムの多言語出力への対応手順 」</li> <li>「 帳票エンジン (IOWebDOC) のみ差し替える際の手順 」</li> </ul> </li> </ul>

**注意**

ライセンスの再登録の手順については、次の通りです。

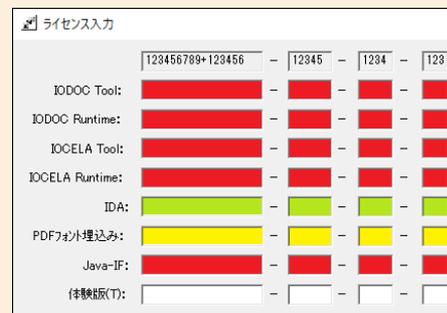
1. 「スタート」-「YSS IOWebDOC」-「ライセンス」



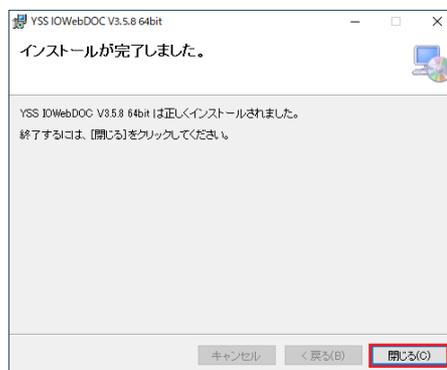
2. 「ライセンス設定」画面が表示されるので、「ライ



3. 「ライセンス入力」画面が表示されるので、ライセン



8. 「閉じる」をクリックし、インストールは完了です。



**環境変数**

Windows での環境変数の設定手順を示します。

1. 「コントロールパネル」-「システムとセキュリティ」-「システム」

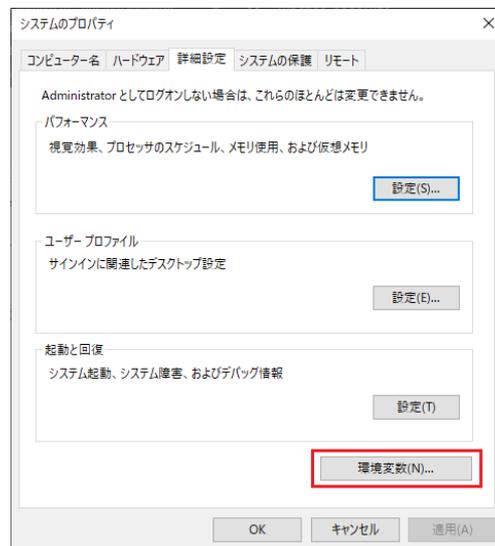


2. 「システムのプロパティ」画面が表示されるので、「詳細設定」タ

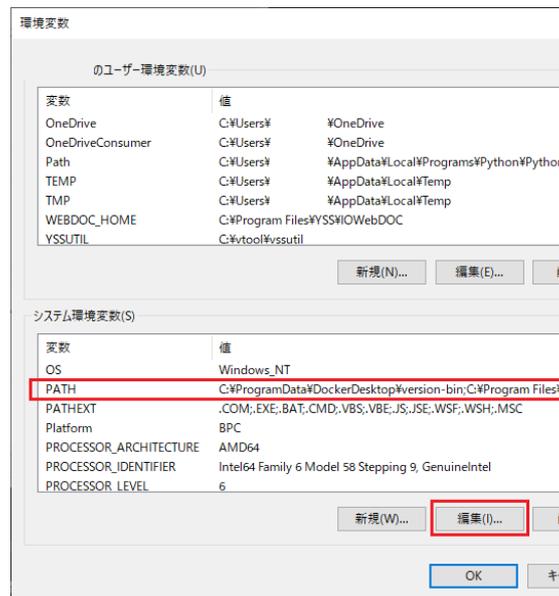
変更年月日	変更内容
-------	------

- 2020-12-01 第16版 下記を追加・変更しました。
- 「フォルダ構成」の記述を変更
  - 「IOWebDOC のインストール - Windows Server (64 bit) 編」
    - 「インストール手順」の記述を変更
  - 「IOWebDOC のインストール - Red Hat Enterprise Linux (64 bit) 編」
    - 「インストール手順」の記述を変更
  - 「スタンドアロン構成」
    - 「Java I/F の配置」の記述を変更
  - 「レイアウトデザインツールのインストール」
    - 「インストール」の記述を変更
  - 「プロジェクトの新規作成」に IM-LogicDesigner 連携 の記述を追加
  - 「IM-PDFDesigner for Accel Platform 構成ファイルの作成」に「設定ファイル」を追加
  - 「設定ファイル」
    - 「設定ファイルの追加」を追加
    - 「pdfd-logic-config.xml」の記述を変更
    - 「<iod>/<storage>/<root>」を追加
    - 「<ddl>/<storage>/<root>」を追加
    - 「<report-server>」を追加
    - 「<report-server>/<use-report-server>」を追加
    - 「<report-server>/<url>」を追加
    - 「<report-server>/<connection-timeout>」を追加
    - 「<report-server>/<socket-timeout>」を追加
  - 「PDF帳票サーバでの作業」
    - 「Java I/F の配置」の記述を変更
    - 「warファイルのデプロイ」の記述を変更
  - 「IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Winter からの変更点」を削除
  - 「Windows Server (64 bit) 編」
    - 「Java I/F の削除」の記述を変更
  - 「Red Hat Enterprise Linux (64 bit) 編」
    - 「Java I/F の削除」の記述を変更
  - 「PDF帳票サーバのアンインストール」
    - 「IOWebDOC のアンインストール」の記述を変更
    - 「環境変数の削除」を削除
    - 「Java I/F の削除」を削除
  - 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」を更新

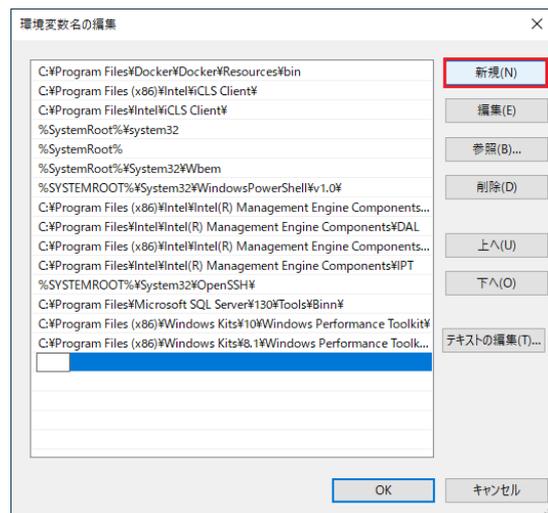
- 2021-04-01 第17版 下記を追加・変更しました。
- 「はじめに」の構成、および、記述を変更
  - 「IM-PDFDesigner for Accel Platform のエディション」を追加
  - 「帳票デザインツールと連携エンジン」を追加
  - 「スタンドアロン構成と分散構成」を追加
  - 「連携エンジン IOWebDOC のバージョン」を追加
  - 「セットアップの流れ」を追加
  - 「インストール・環境設定」の見出しを「セットアップ」に変更し、構成、および、記述を変更
  - 「アンインストール」の構成、および、記述を変更
  - 「帳票デザインツール・連携エンジンバージョン」を更新
  - 「連携エンジン IOWebDOC のバージョンの確認方法」を追加
  - 「セットアップフォルダ構成」を追加
  - 「サンプルデータ」を追加



3. 「環境変数」画面が表示されるので、「システム環境変数」-「PATH」

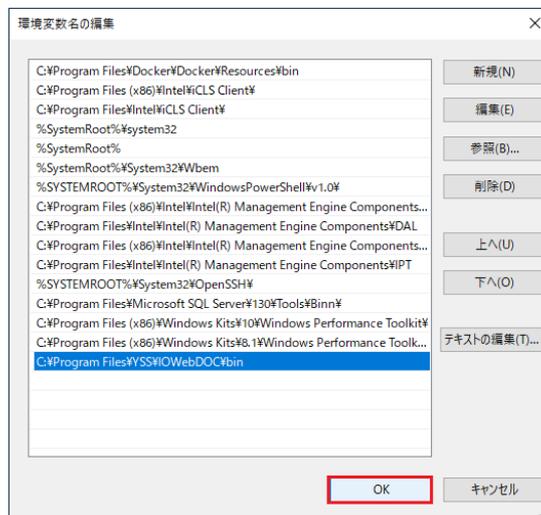


4. 「環境変数名の編集」画面が表示されるので、「新規」をクリックし

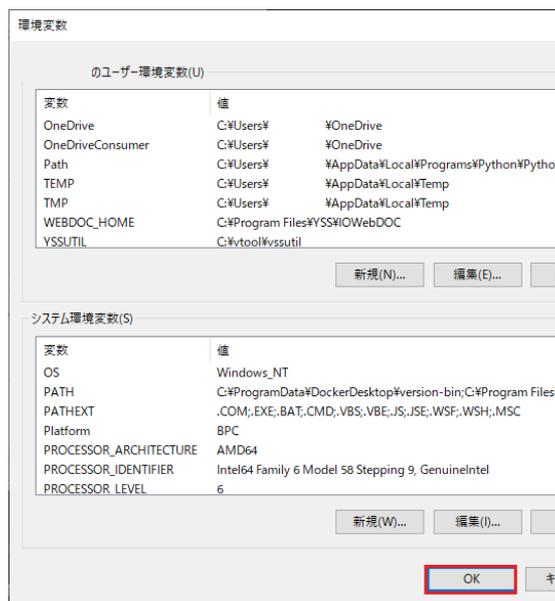


5. <%IOWEBDOC\_HOME%/bin>のパスを入力し、「OK」をクリッ

変更年月日	変更内容
2021-06-30	第18版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「環境変数」の環境変数名を変更</li> <li>「環境変数の削除」の環境変数名を変更</li> </ul>



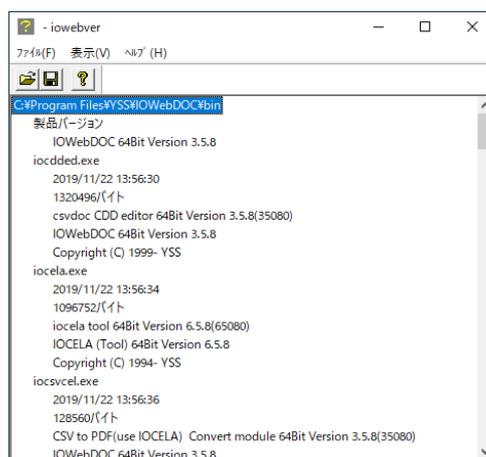
6. 「OK」をクリックします。



7. コマンドプロンプトを起動し、次のコマンドを実行します。

```
> iowebver
```

8. 連携エンジン IOWebDOC のバージョン一覧画面が表示されれば、



### フォント埋め込み設定

Windows でのフォント埋め込み設定の手順を示します。

- 「スタート」 - 「YSS IOWebDOC」 - 「PDFフォント埋め込み」をク

## はじめに

### 本書の目的

本書では IM-PDFDesigner for Accel Platform のセットアップ手順について説明します。

### 前提条件

リリースノートに記載されているシステム要件を満たしている必要があります。

詳細については「IM-PDFDesigner for Accel Platform リリースノート」-「システム要件」を参照してください。

### 対象読者

以下の利用者を対象としています。

- IM-PDFDesigner for Accel Platform のセットアップを行う方

#### コラム

環境移行時は、「IM-PDFDesigner for Accel Platform 移行ガイド」を合わせて参照してください。

## IM-PDFDesigner for Accel Platform のエディション

IM-PDFDesigner for Accel Platform は次の2種類のエディションが存在します。

- IM-PDFDesigner for Accel Platform
- IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

詳細については、「IM-PDFDesigner for Accel Platform リリースノート」-「機能一覧」を参照してください。

## 帳票デザインツールと連携エンジン

### 帳票デザインツール

帳票レイアウトを作成するために必要なソフトウェアです。

### 連携エンジン

PDF帳票を出力するために必要なソフトウェアです。

## スタンドアローン構成と分散構成

本書におけるスタンドアローン構成と分散構成は次の構成を指します。

### スタンドアローン構成

intra-mart Accel Platform と同じサーバに連携エンジンを導入する構成です。

### 分散構成

intra-mart Accel Platform とは別のサーバ（PDF帳票サーバ）に連携エンジンを導入する構成です。

## 連携エンジン IOWebDOC のバージョン

連携エンジン IOWebDOC は、次の2種類から選択が可能です。

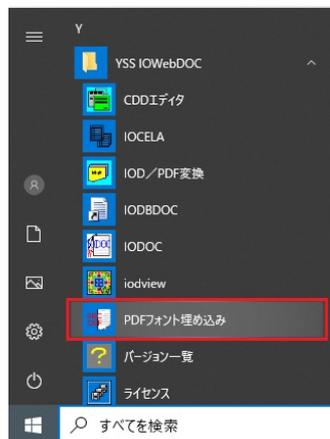
- IOWebDOC 3.x
- IOWebDOC 1.x

#### コラム

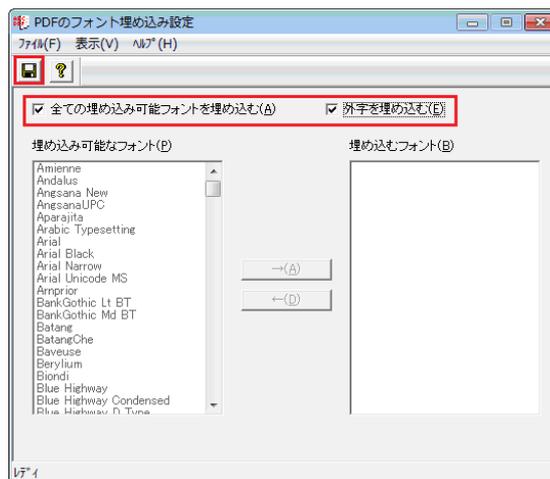
連携エンジン IOWebDOC の制限事項については、「IM-PDFDesigner for Accel Platform リリースノート」-「連携エンジン IOWebDOC 1.x ではいくつかの機能に制限があります」を参照してください。

#### コラム

連携エンジン IOWebDOC のバージョンの確認手順については、「連携エンジン IOWebDOC のバージョンの確認方法」を参照してください。



- 「PDFのフォント埋め込み設定」画面が表示されます。「全ての埋め込み可能フォントを埋め込む」と「外字を埋め込む」に



### フォント埋め込みの確認

フォント埋め込みの確認手順については、「フォント埋め込みの確認」を

### 動作確認

Windows での 連携エンジン IOWebDOC の動作確認手順を示します。

- コマンドプロンプトを起動し、< %IOWEBDOC\_HOME% /sample < %IOWEBDOC\_HOME% >を< C:/ysstool/IOWebDOC/ >として

```
> cd C:/ysstool/IOWebDOC/sample/java/webcelamem
```

- 次のコマンドを実行し、JDK をインストールしたホームディレクトリ JDK のインストール先を< C:/tool/Java/jdk1.8.0\_202 >として説明

```
> set JDK=C:/tool/Java/jdk1.8.0_202
```

- 次のコマンドを実行後、< %IOWEBDOC\_HOME% /sample/java/>す。

```
> make
> run
```

用語解説

Resin をインストールしたディレクトリ	%RESIN_HOME% と略します。
Apache Tomcat をインストールしたディレクトリ	%CATALINA_HOME% と略します。
PublicStorageとして使用するディレクトリ	%PUBLIC_STORAGE_PATH% と略します。
連携エンジン IOWebDOC をインストールしたディレクトリ	%IOWEBDOC_HOME% と略します。
JARファイル	連携エンジン IOWebDOC のライブラリファイルです。
WARファイル	IM-LogicDesigner 連携、または、REST Service の動作に必要な各種ファイルが格納されたファイルです。

**i** コラム

次はコマンド実行時の出力サンプルです。

```
Microsoft Windows [Version 10.0.18363.1198]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

>cd C:\ysstool\IOWebDOC\sample\java\webcelamem

>set JDK=C:/tool/java/jdk1.8.0_202

>make
C:/tool/java/jdk1.8.0_202/bin/javac -d . -classpath ;:;:;:
C:/tool/java/jdk1.8.0_202/bin/javac -d . -classpath ;:;:;:
C:/tool/java/jdk1.8.0_202/bin/javac -d . -classpath ;:;:;:

>run
IOWebDOC Java-IF V3.5.8.1(3050801)
====webcelamem & output iod sample====
logiod:out.1.iod.log
def:../data/webcela.clf
outiod:out.1.iod
logiod:out.2.iod.log
def:../data/webcela.clf
outiod:out.2.iod
logiod:out.3.iod.log
def:../data/webcela.clf
outiod:out.3.iod
====webcelamem & output pdf sample====
logiod:out.1.pdf.log
def:../data/webcela.clf
outpdf:out.1.pdf
logiod:out.2.pdf.log
def:../data/webcela.clf
outpdf:out.2.pdf
logiod:out.3.pdf.log
def:../data/webcela.clf
outpdf:out.3.pdf
続行するには何かキーを押してください . . .

>dir
ドライブ C のボリューム ラベルは Windows です
ボリューム シリアル番号は 1629-AE8D です

C:\ysstool\IOWebDOC\sample\java\webcelamem のディレクトリとファイル

2020/12/20 19:33 <DIR> .
2020/12/20 19:33 <DIR> ..
2005/06/29 16:01 124 make.bat
2020/12/20 19:33 40,533 out.1.iod
2020/12/20 19:33 1,334 out.1.iod.log
2020/12/20 19:33 97,555 out.1.pdf
2020/12/20 19:33 1,612 out.1.pdf.log
2020/12/20 19:33 85,821 out.2.iod
2020/12/20 19:33 1,310 out.2.iod.log
2020/12/20 19:33 203,104 out.2.pdf
2020/12/20 19:33 1,588 out.2.pdf.log
2020/12/20 19:33 86,749 out.3.iod
2020/12/20 19:33 1,422 out.3.iod.log
2020/12/20 19:33 206,287 out.3.pdf
2020/12/20 19:33 1,700 out.3.pdf.log
2020/12/20 19:33 690 printver.class
2005/07/06 15:24 425 run.bat
2020/12/20 19:33 2,847 sample.class
2013/01/28 18:44 4,533 sample.java
2020/12/20 19:33 296 sampleexception.class
18 個のファイル 737,930 バイト
2 個のディレクトリ 257,083,228,160 バイトの空
```

帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ

帳票デザインツール IOWebDOC のインストール

帳票デザインツール IOWebDOC のインストール手順を示します。

## セットアップの流れ

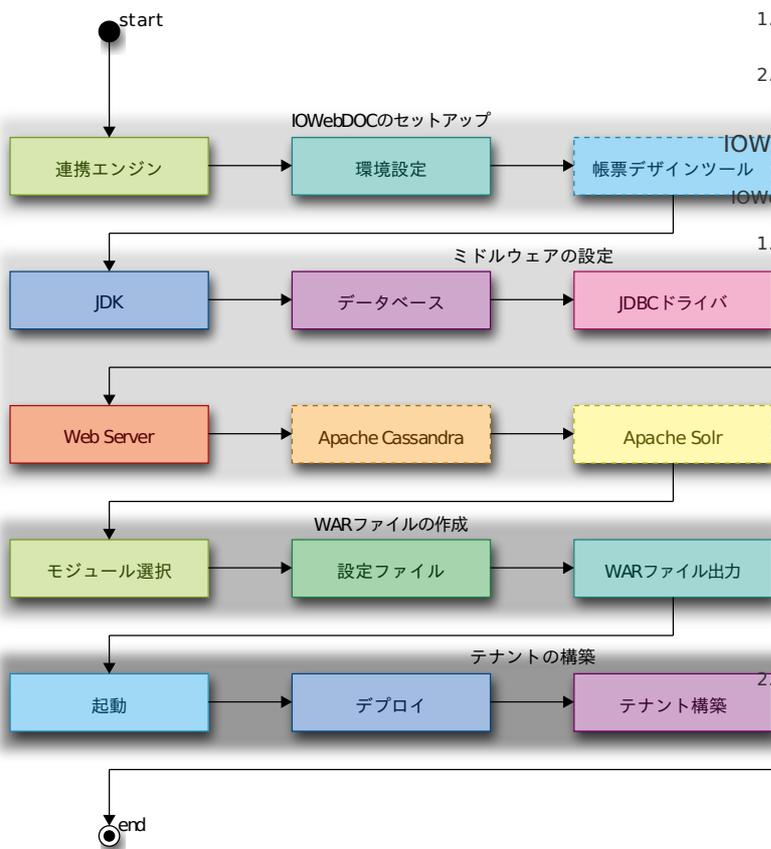
### スタンドアローン構成

スタンドアローン構成でのセットアップ手順は次のフローチャートの通りです。

各ステップごとのセットアップ手順は一覧のリンク先を参照してください。

凡例

- 必須・・・セットアップが必要な項目です。
- 任意・・・セットアップをスキップすることができる項目です。



Name	Description
start	
連携エンジン	<a href="#">連携エンジン IOWebDOC のセットアップ</a> - 連携エンジン IOWebDOC のインストール <a href="#">Windows / Linux</a>
環境設定	<a href="#">連携エンジン IOWebDOC のセットアップ</a> - 環境設定 <a href="#">Windows / Linux</a>
帳票デザインツール	<a href="#">帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ</a>
JDK	JDK
データベース	データベース
JDBCドライバ	JDBCドライバ
Application Server	<a href="#">Web Application Server</a>
Web Server	<a href="#">Web Server</a>

### 注意

連携エンジン IOWebDOC をインストールした際に、帳票デザインツールのインストールは不要です。

連携エンジン IOWebDOC をインストールしているサーバとは別の作成を行うサーバで帳票デザインツール IOWebDOC をインストール

1. < tool/win32/ webdoc\_tool-3.X.X.X-win32.zip >, または, < tc 解凍します。

### コラム

帳票デザインツールのバージョン、bit数については、構築

2. 以降の手順については、「[IOWebDOC のインストール](#)」を参照し

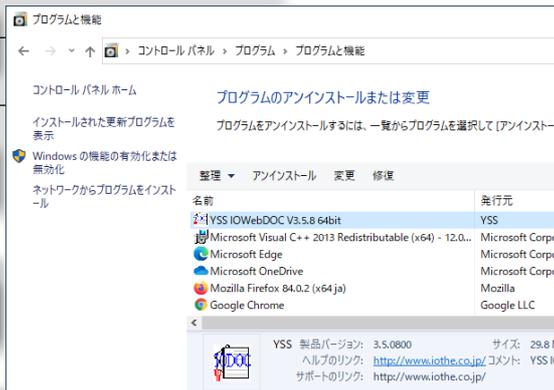
### IPAフォントのインストール

IPAフォントのインストール手順を示します。

1. 「[IPAフォントの公式ダウンロードサイト](#) (2021年 4月 現在)」 - ルをダウンロードし、解凍します。
2. 解凍したファイル内にあるフォントファイルを右クリックし、「す

IOWebDOC をアンインストールする手順を示します。

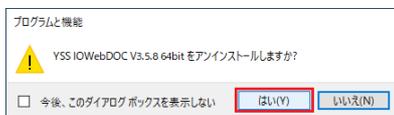
1. 「コントロールパネル」-「プログラム」-「プログラムと機能」画面



2. 次のプログラムを選択し、「アンインストール」をクリックします。



3. アンインストールの確認メッセージが表示されるので、「はい」をク



### 環境変数の削除

Windows での環境変数の削除手順を示します。

1. 「コントロールパネル」-「システムとセキュリティ」-「システム」

Name	Description
Apache Cassandra	Apache Cassandra
Apache Solr	Apache Solr
モジュール選択	プロジェクトの作成とモジュールの選択 - アプリケーションの追加
設定ファイル	基盤の設定ファイル - 設定ファイルの追加・編集
WARファイル出力	WARファイルの出力 - WARファイルの出力・設置
起動	Web Application Server の起動・停止
デプロイ	WARファイルのデプロイ
テナント構築	テナント環境セットアップ
ライセンス登録	ライセンスの登録
end	

## 分散構成

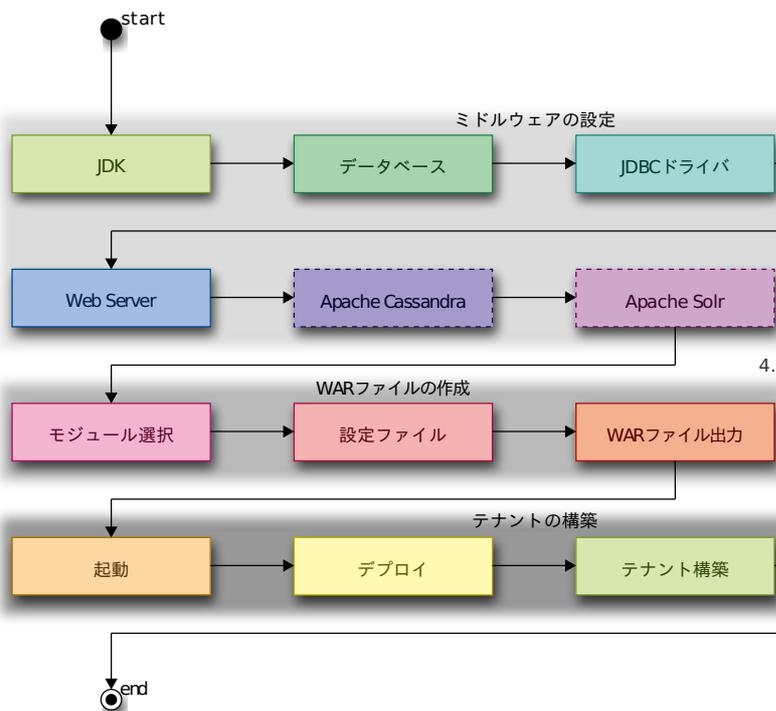
分散構成でのセットアップ手順は次のフローチャートの通りです。

各ステップごとのセットアップ手順は一覧のリンク先を参照してください。

## intra-mart Accel Platform

凡例

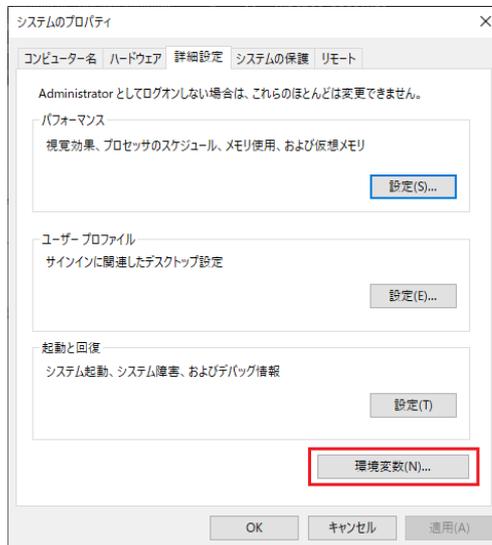
- 必須・・・セットアップが必要な項目です。
- 任意・・・セットアップをスキップする事ができる項目です。



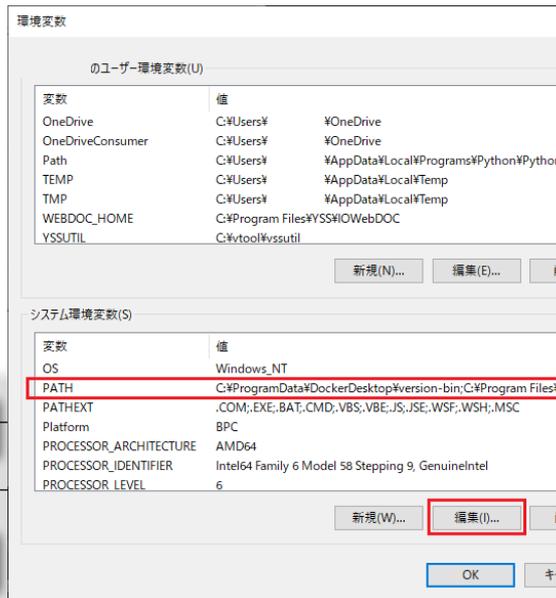
Name	Description
start	



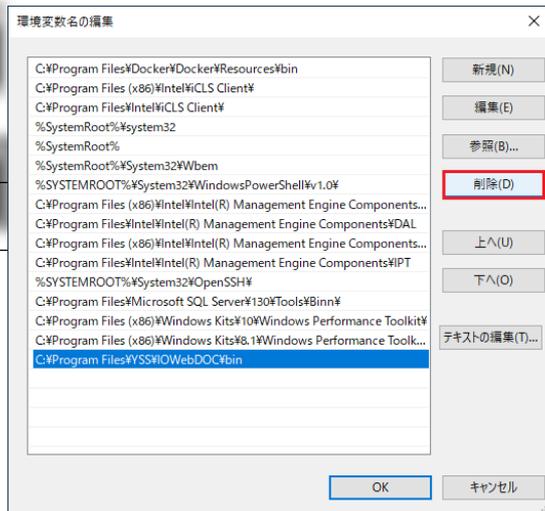
2. 「システムのプロパティ」画面が表示されるので、「詳細設定」タ



3. 「環境変数」画面が表示されるので、「システム環境変数」-「PAT

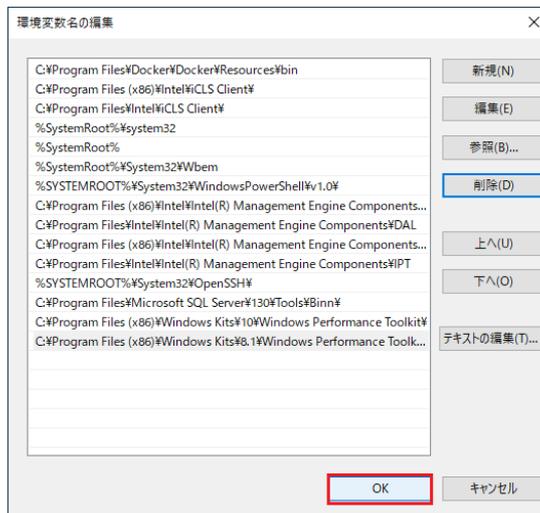


4. 「環境変数名の編集」画面が表示されるので、< %IOWEBDOC\_HC

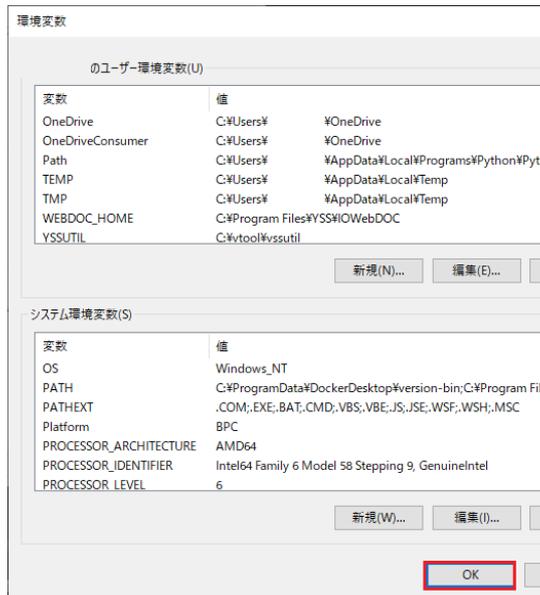


Name	Description
JDK	JDK
データベース	データベース
JDBCドライバ	JDBCドライバ
Application Server	Web Application Server
Web Server	Web Server
Apache Cassandra	Apache Cassandra
Apache Solr	Apache Solr
モジュール選択	プロジェクトの作成とモジュールの選択 - アプリケーションの追加
設定ファイル	基盤の設定ファイル - 設定ファイルの追加・編集
WARファイル出力	WARファイルの出力 - WARファイルの出力・設置
起動	Web Application Server の起動・停止
デプロイ	WARファイルのデプロイ
テナント構築	テナント環境セットアップ
ライセンス登録	ライセンスの登録
end	

5. 「OK」をクリックします。



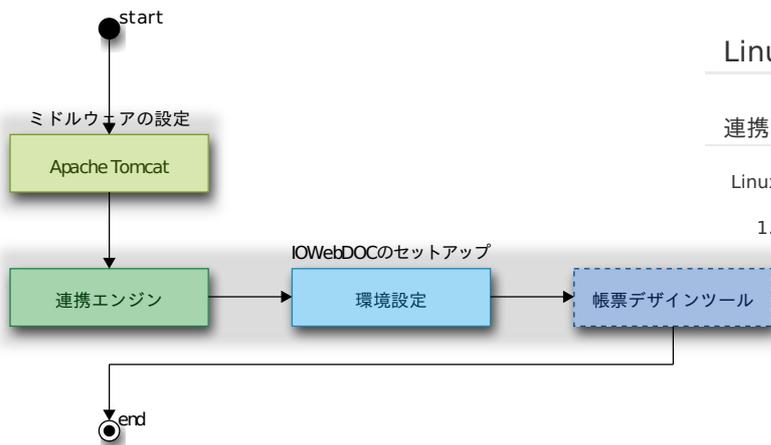
6. 「OK」をクリックします。



### PDF帳票サーバ

凡例

- 必須・・・セットアップが必要な項目です。
- 任意・・・セットアップをスキップすることができる項目です。



Name	Description
start	
Apache Tomcat	Apache Tomcat のセットアップ
連携エンジン	連携エンジン IOWebDOC のセットアップ - 連携エンジン IOWebDOC のインストール Windows / Linux
環境設定	連携エンジン IOWebDOC のセットアップ - 環境設定 Windows / Linux

## Linux

### 連携エンジン IOWebDOC のインストール

Linux での 連携エンジン IOWebDOC のインストール手順を示します。

1. < install/lnx64 >フォルダ内の< webdoc\_runtime-1.9.X.X-linux >インストール先にコピーします。  
インストール先を< /usr/local/ >として説明します。

```
$ cp [ディレクトリ]/install/lnx64/webdoc_runtime-X.X.X.X-linux64
```

#### コラム

連携エンジンのバージョンについては、構築する環境に合

2. Web Application Server を起動するユーザで、圧縮ファイルを解凍

```
$ cd /usr/local/  
$ tar xvf webdoc_runtime-X.X.X.X-linux64.tar
```

3. 解凍したディレクトリの名称を< webdoc >に変更します。

```
$ mv webdoc_runtime-X.X.X.X-linux64 webdoc
```

4. テキストエディタで、ライセンスファイル< %IOWEBDOC\_HOME% >次の例は、viエディタを使用する場合です。

```
$ vi /usr/local/webdoc/etc/license.txt
```

Name	Description
帳票デザインツール	帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ
end	

5. ライセンスを入力し、保存します。

```
#
# IODOC/IOWebDOC License file
#

#ライセンス入力
IODOC_license-ABCDE-1234-abc
IOCela_license-ABCDE-1234-abc
JavalF_license-ABCDE-1234-abc
317e17lsAC000507-pc779-0808-019 // フォント埋め込みのライセ
```

**注意**  
1行に1ライセンス分を入力します。  
IOWebDOC は、合計で4行分のライセンス (IODOC/IOCe

**注意**  
PDF帳票サーバに 連携エンジン IOWebDOC をインスト  
そのため、合計で5行分のライセンス (IODOC/IOCela/Jav

**注意**  
フォント埋め込みのライセンスには、固定ライセンスとし

**注意**  
ライセンスの再登録の手順については、次の通りです。

1. テキストエディタで、ライセンスファイル< %IOWEE  
次の例は、viエディタを使用する場合です。

```
$ vi /usr/local/webdoc/etc/license.txt
```

2. 古いライセンスの行頭に「# (シャープ)」をつけ、

```
#
# IODOC/IOWebDOC License file
#

#ライセンス入力
#IODOC_license-ABCDE-1234-abc
#IOCela_license-ABCDE-1234-abc
#JavalF_license-ABCDE-1234-abc
#317e17lsAC000507-pc779-0808-019 // フォント埋
```

3. 次行から新しいライセンスを入力し、保存します。

### 環境変数

Linux での環境変数の設定手順を示します。

1. 次のコマンドを実行し、< %IOWEBDOC\_HOME% >のパスを環境:  
< %IOWEBDOC\_HOME% >を< /usr/local/webdoc >として説明

環境変数名	設定値
IODOC	%IOWEBDOC_HOME% (オ 要)

```
$ IODOC=/usr/local/webdoc
$ export IODOC
```

2. 次のコマンドを実行します。

```
$ ./usr/local/webdoc/iodoc.sh
```

## スタンドアロン構成

### 項目

- 連携エンジン IOWebDOC のセットアップ
- 帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ
- WARファイルの作成
  - アプリケーションの追加
  - 設定ファイルの追加・編集
    - IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >
  - WARファイルの出力・設置

## 連携エンジン IOWebDOC のセットアップ

### Windows の場合

#### 項目

- 連携エンジン IOWebDOC のインストール
- 環境設定
  - 環境変数
  - JARファイル設置
  - フォント埋め込み設定
  - 元号のマスターデータ変更
- 動作確認

### 連携エンジン IOWebDOC のインストール

連携エンジン IOWebDOC のインストール手順については、「[連携エンジン IOWebDOC のインストール](#)」を参照してください。

### 環境設定

Windows での 連携エンジン IOWebDOC の環境設定手順を示します。

#### 環境変数

環境変数の設定手順については、「[環境変数](#)」を参照してください。

#### JARファイル設置

JARファイルの設置手順を示します。

1. Resin を停止させます。
2. JARファイル< lib/win/ iowebdoc-win.jar >を、< %RESIN\_HOME%/lib >に設置します。
3. Resin を再起動させます。

#### フォント埋め込み設定

フォント埋め込み設定の手順については、「[フォント埋め込み設定](#)」を参照してください。

#### 元号のマスターデータ変更

元号のマスターデータ変更手順については、「[元号のマスターデータ変更](#)」を参照してください。

### 動作確認

動作確認の手順については、「[動作確認](#)」を参照してください。

### Linux の場合

### コラム

コマンドを実行することで、次の環境変数が追加されます。

環境変数名	設定値
PATH	\$IODOC/bin
LD_LIBRARY_PATH	\$IODOC/lib

3. 次のコマンドを実行し、 連携エンジン IOWebDOC のバージョンが

```
$ iowebver
```

## フォント埋め込み設定

Linux でのフォント埋め込み設定の手順を示します。

1. < %IOWEBDOC\_HOME% /etc/fonts/pfont.txt >に使用するフォ

### 注意

< %IOWEBDOC\_HOME% /etc/fonts/pfont.txt >に登録したフ  
登録外のフォントは、< %IOWEBDOC\_HOME% /etc/prop/jp.s

### 注意

コマンド引数の文字列、コマンド引数で指定するファイルの文字  
また、出力されるログファイルは全て UTF-8 です。

### 注意

< %IOWEBDOC\_HOME% /etc/prop/jp.sjis/locale.prop>の<  
/etc/fonts/pfont.txt >へ登録してください。

登録していない場合、エラーが発生します。

## フォント埋め込みの確認

フォント埋め込みの確認手順については、「[フォント埋め込みの確認](#)」を

## 動作確認

Linux での 連携エンジン IOWebDOC の動作確認手順を示します。

1. ターミナルを起動し、< %IOWEBDOC\_HOME% /sample/java/we  
< %IOWEBDOC\_HOME% >を< /usr/local/webdoc >として説明

```
$ cd /usr/local/webdoc/sample/java/webdocmem/
```

2. 次のコマンドを実行し、JDK をインストールしたホームディレクト  
JDK のインストール先を< /usr/local/jdk1.8.0\_202 >として説明し

```
$ export JDK=/usr/local/jdk1.8.0_202
```

3. 次のコマンドを実行後、< %IOWEBDOC\_HOME% /sample/java/A  
す。

```
$ make  
$ ./run.sh
```

項目
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 連携エンジン IOWebDOC のインストール</li> <li>■ 環境設定             <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 環境変数</li> <li>■ JARファイル設置</li> <li>■ フォント埋め込み設定</li> </ul> </li> <li>■ 元号のマスターデータ変更</li> <li>■ 動作確認</li> </ul>

### 連携エンジン IOWebDOC のインストール

連携エンジン IOWebDOC のインストール手順については、「[連携エンジン IOWebDOC のインストール](#)」を参照してください。

### 環境設定

Linux での 連携エンジン IOWebDOC の環境設定手順を示します。

#### 環境変数

環境変数の設定手順については、「[環境変数](#)」を参照してください。

#### JARファイル設置

JARファイルの設置手順を示します。

1. Resin を停止させます。
2. JARファイル< lib/lnx/ iowebdoc-linux.jar >を、< %RESIN\_HOME%/lib >に設置します。

```
$ cp [ディレクトリ]/lib/lnx/iowebdoc-linux.jar %RESIN_HOME%/lib/
```

3. Resin を再起動させます。

#### フォント埋め込み設定

フォント埋め込み設定については、「[フォント埋め込み設定](#)」を参照してください。

#### 元号のマスターデータ変更

元号のマスターデータ変更手順については、「[元号のマスターデータ変更](#)」を参照してください。

#### 動作確認

動作確認の手順については、「[動作確認](#)」を参照してください。

## 帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ

帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ手順については、「[帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ](#)」を参照してください。

## WARファイルの作成

### アプリケーションの追加

アプリケーションの追加手順については、「[アプリケーションの追加](#)」を参照してください。

### 設定ファイルの追加・編集

IM-Juggling で作成したプロジェクトに、設定ファイルを追加し、編集します。

#### IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >

IM-LogicDesigner 連携 の設定ファイル< pdfd-logic-config.xml >の追加・編集手順については、「[IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >](#)」を参照してください。

### WARファイルの出力・設置

WARファイルの出力・設置については、「[WARファイルの出力・設置](#)」を参照してください。

## 分散構成

## コラム

次はコマンド実行時の出力サンプルです。

```
$ cd /usr/local/webdoc/sample/java/webdocmem/
$ export JDK=/usr/local/jdk1.8.0_202
$ make
./myjavac.sh ../util/printver
/usr/local/jdk1.8.0_202/bin/javac -d . -classpath ../lib/lnx/...
./myjavac.sh ../util/sampleexception
/usr/local/jdk1.8.0_202/bin/javac -d . -classpath ../lib/lnx/...
./myjavac.sh sample
/usr/local/jdk1.8.0_202/bin/javac -d . -classpath ../lib/lnx/...
$ ./run.sh
/usr/local/jdk1.8.0_202/bin/java sample
IOWebDOC Java-IF V3.5.7(3050700)
=====webdocmem & output iod sample=====
logiod:out.iod.log
loadiod:../data/webdoc.iod
outiod:out.iod
outend() status:0
=====webdocmem & output pdf sample=====
logpdf:out.pdf.log
loadiod:../data/webdoc.iod
outpdf:out.pdf
outend() status:0
$ ll
合計 536
-rw-r----- 1 122 users 219 5月 1 2017 makefile
-rw-r--r-- 1 root root 272923 12月 20 21:06 out.iod
-rw-r--r-- 1 root root 128 12月 20 21:06 out.iod.log
-rw-r--r-- 1 root root 235653 12月 20 21:06 out.pdf
-rw-r--r-- 1 root root 128 12月 20 21:06 out.pdf.log
-rw-r--r-- 1 root root 690 12月 20 21:06 printver.class
-rwxr-x--- 1 122 users 74 1月 21 2008 run.sh
-rw-r--r-- 1 root root 3107 12月 20 21:06 sample.class
-rw-r----- 1 122 users 5058 5月 1 2017 sample.java
-rw-r--r-- 1 root root 296 12月 20 21:06 sampleexce
```

## IOWebDOC のアンインストール

Linux での 連携エンジン IOWebDOC のアンインストール手順を示します

1. IOWebDOC をインストールしたディレクトリ< %IOWEBDOC\_HOME% >を< /usr/local/webdoc/ >として説明

```
$ rm -r /usr/local/webdoc/
```

## 環境変数の削除

Linux での環境変数の削除手順を示します。

1. 環境変数に設定されている 連携エンジン IOWebDOC の設定値を削

環境変数名	設定値
IODOC	%IOWEBDOC_HOME% (し)
PATH	\$IODOC/bin
LD_LIBRARY_PATH	\$IODOC/lib

```
$ PATH=( $PATH から $IODOC/bin を除外した値)
$ export PATH
$ LD_LIBRARY_PATH=( $LD_LIBRARY_PATH から $IODOC/lib を除
$ export LD_LIBRARY_PATH
$ export -n IODOC
```

## Windows / Linux 共通

### フォント埋め込みの確認

フォント埋め込みの確認手順を示します。

1. フォントを埋め込んだPDFファイルを Adobe Acrobat Reader で開

intra-mart Accel Platform でのセットアップの手順を示します。

- 項目
- WARファイルの作成
    - アプリケーションの追加
    - 設定ファイルの追加・編集
      - IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >
      - REST Service < pdfd-rest-config.xml >
    - WARファイルの出力・設置

### WARファイルの作成

#### アプリケーションの追加

アプリケーションの追加手順については、「[アプリケーションの追加](#)」を参照してください。

#### 設定ファイルの追加・編集

IM-Juggling で作成したプロジェクトに、設定ファイルを追加し、編集します。

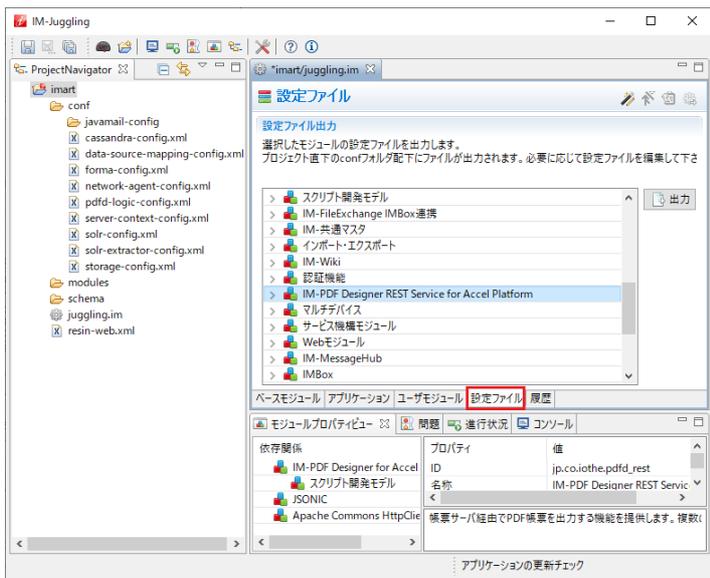
#### IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >

IM-LogicDesigner 連携 の設定ファイル< pdfd-logic-config.xml >の追加・編集手順については、「[IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >](#)」を参照してください。

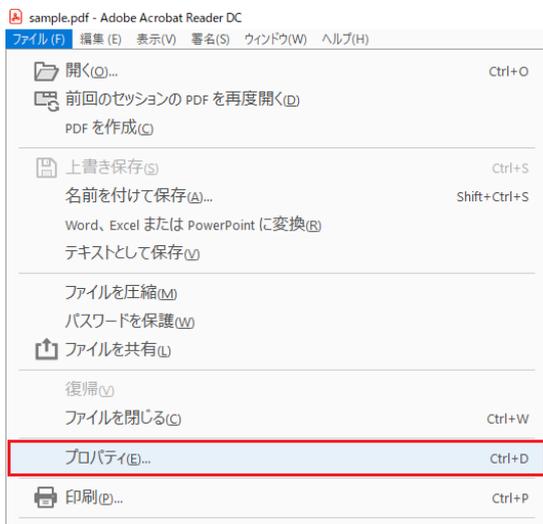
#### REST Service < pdfd-rest-config.xml >

REST Service の設定ファイル< pdfd-rest-config.xml >を追加し、編集する手順を示します。

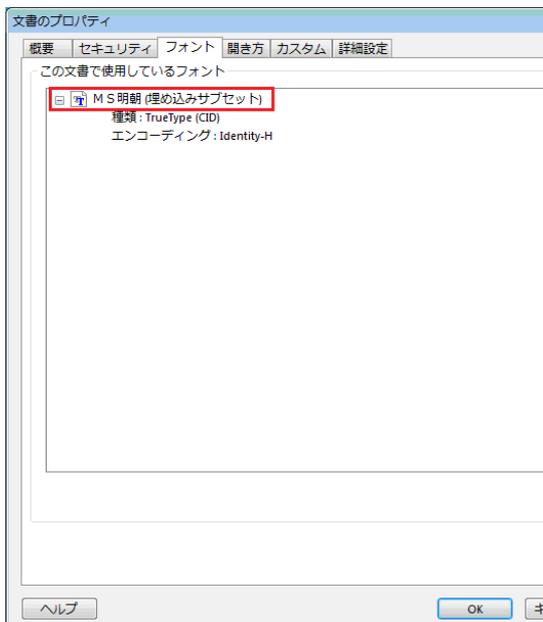
1. IM-Juggling でプロジェクトを開き、「設定ファイル」タブを表示します。



2. 「IM-PDF Designer REST Service for Accel Platform」を選択し、「出力」をクリックします。

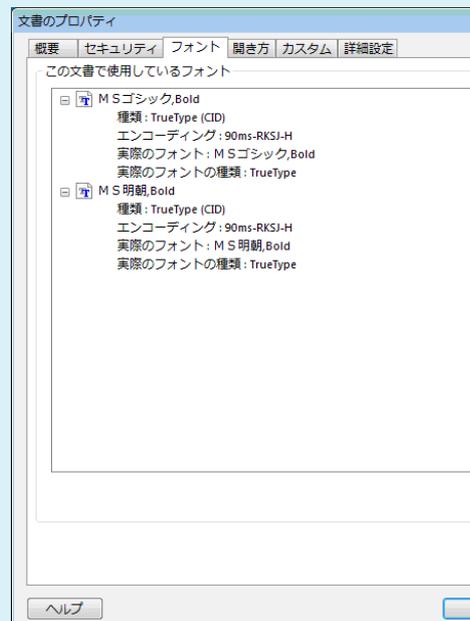


2. 「文書のプロパティ」画面が表示されるので、「フォント」タブをクリックして、フォントが正しく埋め込まれている場合、フォント名の右側に「埋め込まれている」が表示されます。



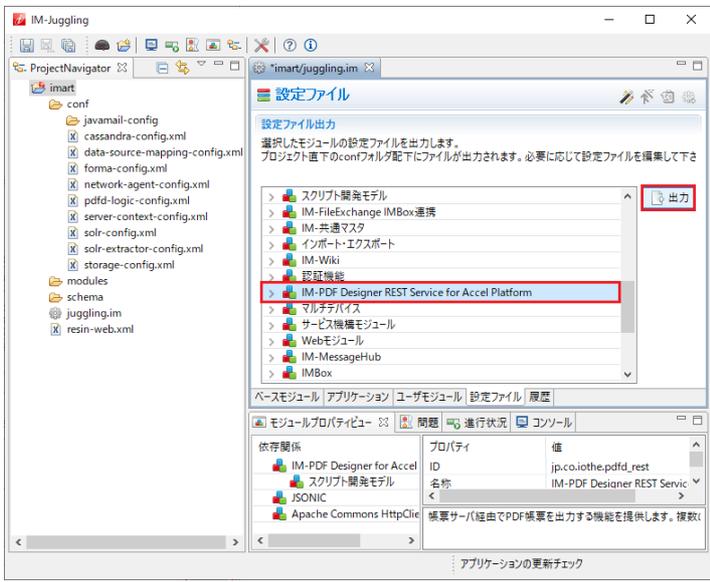
### コラム

正しく埋め込まれていない場合、フォント名の右側に「埋め込まれていない」が表示されます。



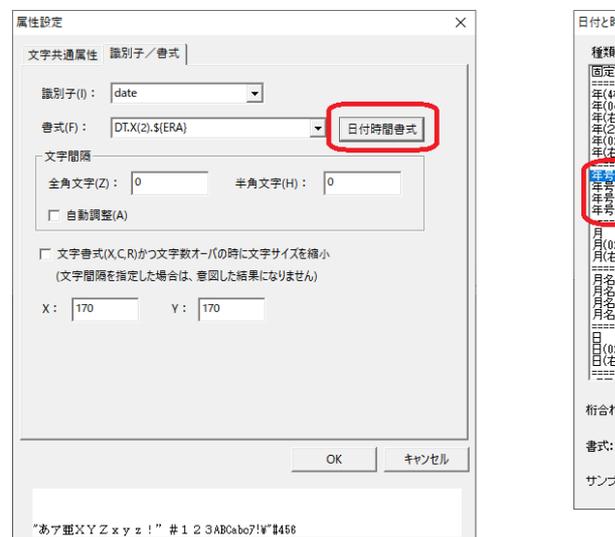
3. 「英数字/日本語」以外も含め全ての文字が正しく表示されているかを確認します。

**注意**  
 IM-PDF デザイナー Ver.7.x では、フォントが正しく埋め込まれていないため、手順3の確認はせず、手順2までの確認を行ってください。

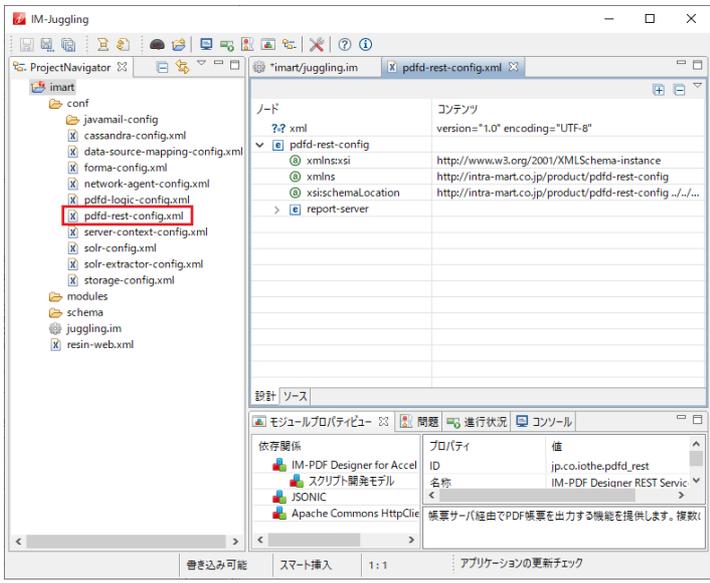


元号のマスターデータ変更

IM-PDFDesigner for Accel Platform の元号表示は独自のマスターデータを IODOC の「日付時間書式」機能で、「年号」を使用している帳票レイアウト



3. < conf >フォルダ配下に、設定ファイル< pdfd-rest-config.xml >が追加されます。



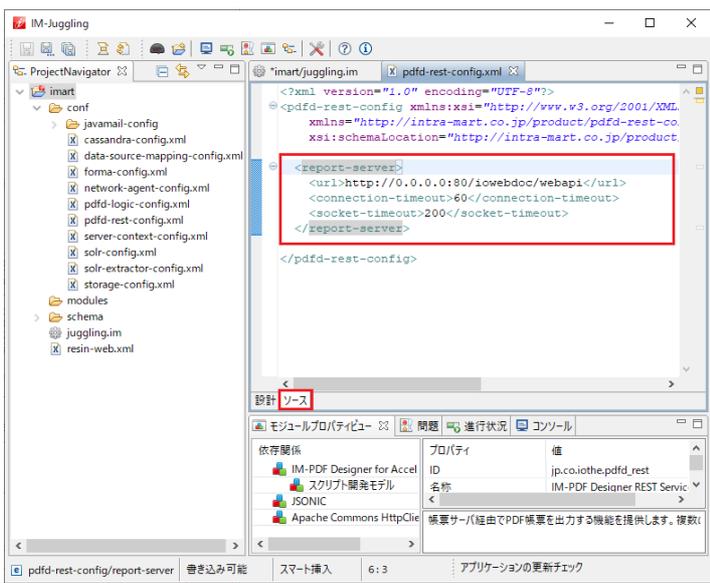
変更手順

元号のマスターデータの変更手順を示します。

1. テキストエディタで、PROPファイル< %IOWEBDOC\_HOME% /etc >を開いたPROPファイルの最後に、元号のマスターデータが記載されています。

```
#####
# For Date and Time
#####
# Local
era={
#XX= YYYY -2018 2 20190501 - 新元
#HE= YYYY -1988 2 19890108 20190430 平成
HE= YYYY -1988 2 19890108 - 平成
SH= YYYY -1925 2 19261225 19890107 昭和
TA= YYYY -1911 2 19120730 19261224 大正
ME= YYYY -1867 2 18680908 19120729 明治
}
```

4. 「ソース」タブをクリックし、環境にあわせて< report-server >内の設定を編集します。



```
#####
# For Date and Time
#####
# Local
era={
RE= YYYY -2018 2 20190501 - 令和
HE= YYYY -1988 2 19890108 20190430 平成
SH= YYYY -1925 2 19261225 19890107 昭和
TA= YYYY -1911 2 19120730 19261224 大正
ME= YYYY -1867 2 18680908 19120729 明治
}
```

その他

アプリケーションの追加

IM-Juggling で作成したプロジェクトに、アプリケーションを追加する手順

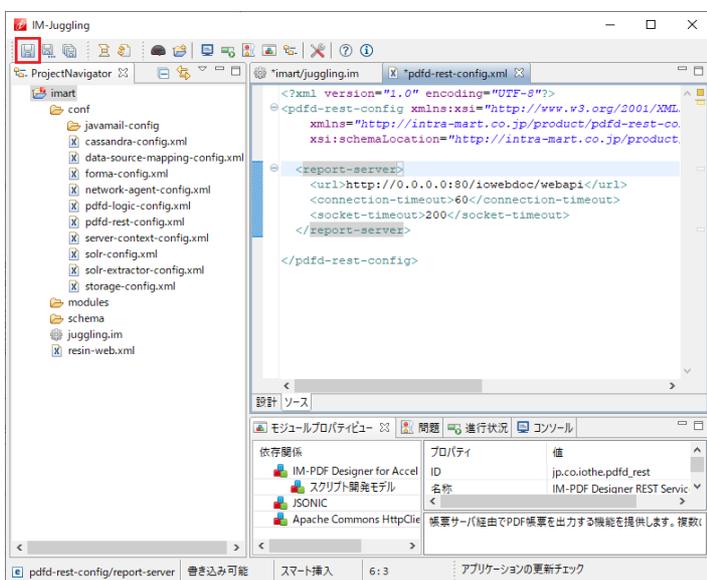
設定値は、次の通りです。

項目名	説明	必須/任意	初期値
		必須/任意	初期値

**コラム**  
 プロジェクトの作成手順については、「intra-mart Accel Platform の選択」を参照してください。

項目名	説明	必須/ 任意	初期値
<url>	PDF帳票サーバに設置したアプリケーションのURLを指定します	必須	http://0.0.0.0:80/iowebdoc/webapi
<connection-timeout>	PDF帳票サーバに設置したアプリケーションへの接続が確立されるまでの待機時間を指定します。(単位: 秒)	任意	60
<socket-timeout>	PDF帳票サーバに設置したアプリケーション接続後の待機時間を指定します。(単位: 秒)	任意	200

5. 「保存」アイコンをクリックし、保存します。

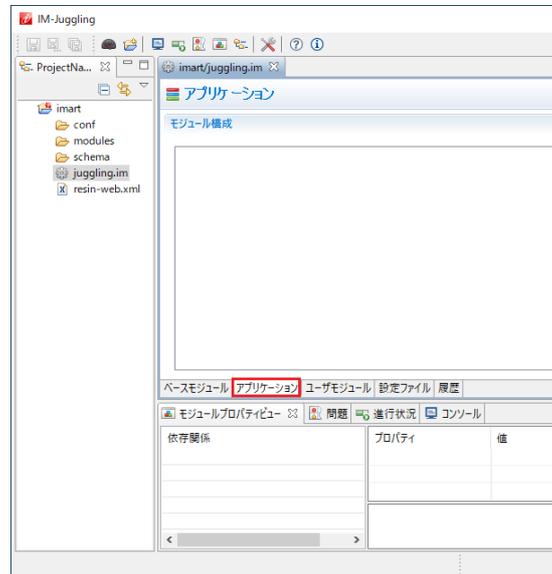


**注意**

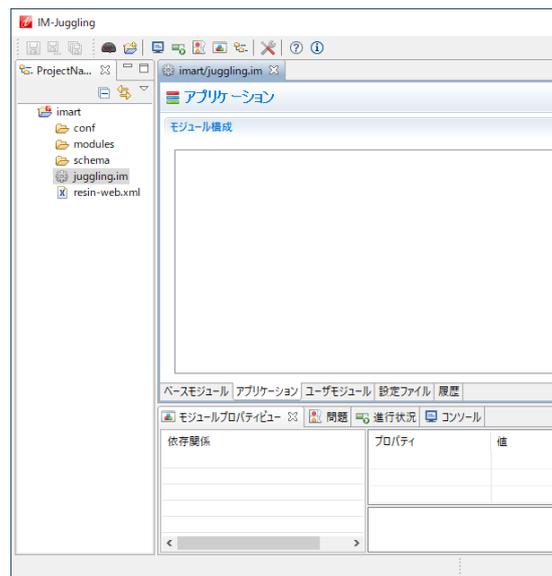
IM-LogicDesigner 連携 は intra-mart Accel Platform 2016 W に対応していない intra-mart Accel Platform のバージョンでプロモしません。

IM-LogicDesigner 連携 を使用する場合、対応している intra-m さい。

1. IM-Juggling でプロジェクトを開き、「juggling.im」 - 「アプリケーション



2. 「プラス」アイコンをクリックします。



3. 「アプリケーションモジュール選択」画面が表示されます。「IM-PDFDesigner for Accel Platform」、または、「IM-PDFD

## WARファイルの出力・設置

WARファイルの出力・設置については、「[WARファイルの出力・設置](#)」を参照してください。

## PDF帳票サーバ

PDF帳票サーバ でのセットアップの手順を示します。

### 注意

複数台の PDF帳票サーバ を運用する場合は、全ての PDF帳票サーバ に対してセットアップを行ってください。

#### 項目

- Apache Tomcat のセットアップ
  - JDK のインストール
  - Apache Tomcat のインストール
- 連携エンジン IOWebDOC のセットアップ
- 帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ

## Apache Tomcat のセットアップ

Apache Tomcat の構築手順を示します。

Apache Tomcat は PDF帳票サーバ に構築します。

### JDK のインストール

- PDF帳票サーバに管理者権限 (Administrator) のあるユーザでログインします。
- JDK をインストールします。

**コラム**

次のサイトから JDK のダウンロード、および、インストール手順の確認ができます。

<http://www.oracle.com/technetwork/java/javase/downloads/index.html>  
(2021年 4月 現在)

**注意**

PDF帳票サーバで使用する JDK のバージョンは、intra-mart Accel Platform で使用する JDK のバージョンと揃えてください。

#### Apache Tomcat のインストール

- PDF帳票サーバに管理者権限 (Administrator) のあるユーザでログインします。
- Apache Tomcat をインストールします。

**コラム**

次のサイトから Apache Tomcat のダウンロード、および、インストール手順の確認ができます。

<http://tomcat.apache.org/> (2021年 4月 現在)

**注意**

他のプロセスとポート番号が重複しないように設定してください。

#### 連携エンジン IOWebDOC のセットアップ

##### Windows の場合

項目

- 連携エンジン IOWebDOC のインストール
- 環境設定
  - 環境変数
  - JARファイル設置
  - WARファイル設置
  - フォント埋め込み設定
  - 元号のマスターデータ変更
- 動作確認

##### 連携エンジン IOWebDOC のインストール

連携エンジン IOWebDOC のインストール手順については、「[連携エンジン IOWebDOC のインストール](#)」を参照してください。

##### 環境設定

Windows での 連携エンジン IOWebDOC の環境設定手順を示します。

##### 環境変数

環境変数の設定手順については、「[環境変数](#)」を参照してください。

##### JARファイル設置

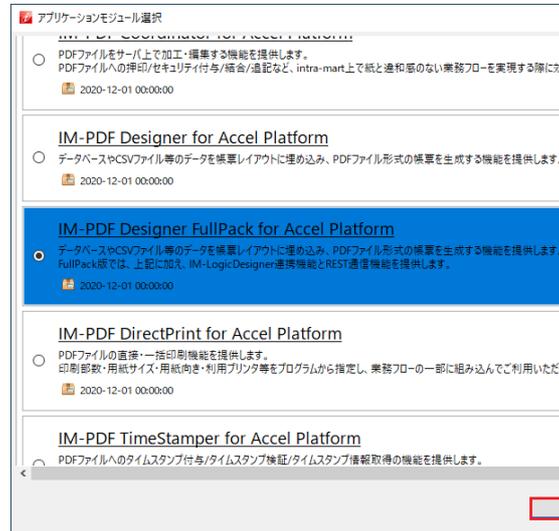
JARファイルの設置手順を示します。

- Apache Tomcat を停止させます。
- JARファイル< lib/win/ iowebdoc-win.jar >を、< %CATALINA\_HOME%/lib >に設置します。
- Apache Tomcat を再起動させます。

##### WARファイル設置

WARファイルの設置手順を示します。

- Apache Tomcat を停止させます。
- REST Service のWARファイル< server/ iowebdoc.war >を、< %CATALINA\_HOME%/webapps >に設置します。



**注意**

分散構成の場合は、IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform をインストールしてください。

**注意**

IM-LogicDesigner 連携を使用する場合は、IM-PDFDesigner for Accel Platform の古いバージョンでは使用できません。

**注意**

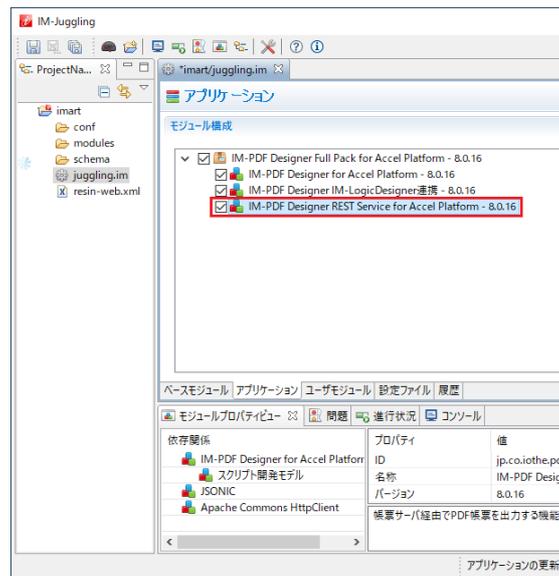
IM-PDFDesigner for Accel Platform と IM-PDFDesigner for Accel Platform を同時にインストールしないでください。

**注意**

次のアプリケーションを複数同時に選択する場合は、必ず

- IM-PDFDesigner for Accel Platform
- IM-PDFAutoConverter for Accel Platform
- IM-PDFCoordinator for Accel Platform
- IM-PDFDirectPrint for Accel Platform
- IM-PDFTimeStamper for Accel Platform

#### 4. 「IM-PDF Designer REST Service for Accel Platform」にチェック



**注意**

スタンドアロン構成の場合は、「IM-PDF Designer REST Service for Accel Platform」をインストールしてください。



**注意**

IM-LogicDesigner 連携を使用する場合は、IM-LogicDesigner 連携の WARファイル< server/ impdf.war >を、< %CATALINA\_HOME%/webapps >に設置してください。

3. Apache Tomcat を再起動させます。

**フォント埋め込み設定**

フォント埋め込みの設定手順については、「[フォント埋め込み設定](#)」を参照してください。

**元号のマスターデータ変更**

元号のマスターデータ変更手順については、「[元号のマスターデータ変更](#)」を参照してください。

**動作確認**

動作確認の手順については、「[動作確認](#)」を参照してください。

**Linux の場合**

項目
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <a href="#">連携エンジン IOWebDOC のインストール</a></li> <li>■ <a href="#">環境設定</a> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ <a href="#">環境変数</a></li> <li>■ <a href="#">JARファイル設置</a></li> <li>■ <a href="#">WARファイル設置</a></li> <li>■ <a href="#">フォント埋め込み設定</a></li> <li>■ <a href="#">元号のマスターデータ変更</a></li> </ul> </li> <li>■ <a href="#">動作確認</a></li> </ul>

**連携エンジン IOWebDOC のインストール**

連携エンジン IOWebDOC のインストール手順については、「[連携エンジン IOWebDOC のインストール](#)」を参照してください。

**環境設定**

Linux での 連携エンジン IOWebDOC の環境設定手順を示します。

**環境変数**

環境変数の設定手順については、「[環境変数](#)」を参照してください。

**JARファイル設置**

JARファイルの設置手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. JARファイル< lib/lnx/ iowebdoc-linux.jar >を、< %CATALINA\_HOME%/lib >に設置します。

```
$ cp [ディレクトリ]/lib/lnx/iowebdoc-linux.jar %CATALINA_HOME%/lib/
```

3. Apache Tomcat を再起動させます。

**WARファイル設置**

WARファイルの設置手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. REST Service のWARファイル< server/ iowebdoc.war >を、< %CATALINA\_HOME%/webapps >に設置します。

```
$ cp [ディレクトリ]/server/iowebdoc.war %CATALINA_HOME%/webapps/
```



**注意**

IM-LogicDesigner 連携を使用する場合は、IM-LogicDesigner 連携の WARファイル< server/ impdf.war >を、< %CATALINA\_HOME%/webapps >に設置してください。

```
$ cp [ディレクトリ]/server/impdf.war %CATALINA_HOME%/webapps/
```

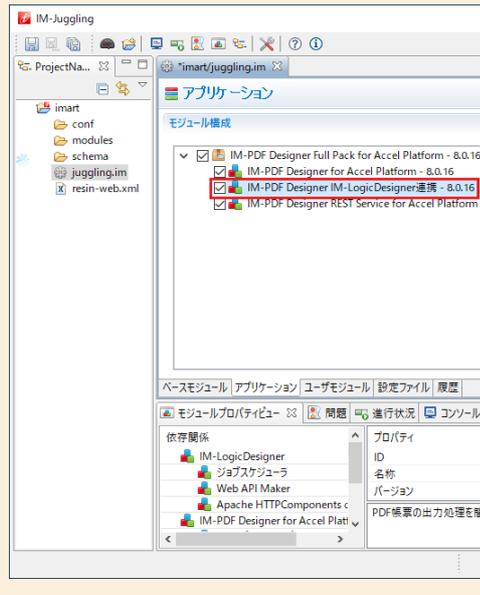
3. Apache Tomcat を再起動させます。

**フォント埋め込み設定**

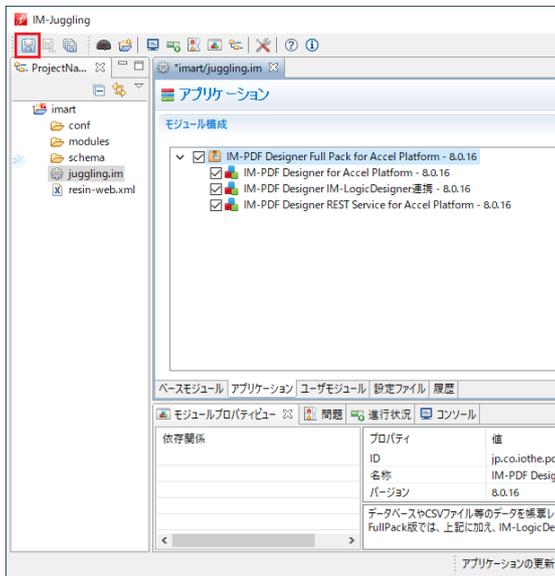


**注意**

IM-LogicDesigner 連携を使用する場合は、「IM-PDF Dクを入れてください。



5. 「保存」アイコンをクリックし、保存します。



**IM-LogicDesigner 連携 < pdfd-logic-config.xml >**

IM-LogicDesigner 連携 の設定ファイル< pdfd-logic-config.xml >を追加

1. IM-Juggling でプロジェクトを開き、「設定ファイル」タブを表示し

フォント埋め込み設定については、「[フォント埋め込み設定](#)」を参照してください。

元号のマスターデータ変更

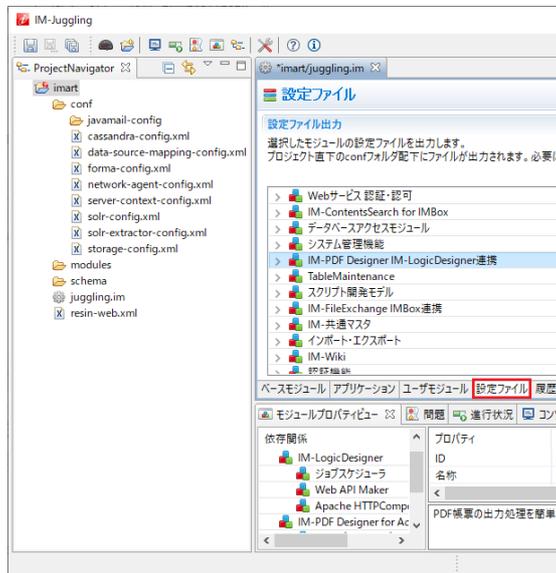
元号のマスターデータ変更手順については、「[元号のマスターデータ変更](#)」を参照してください。

動作確認

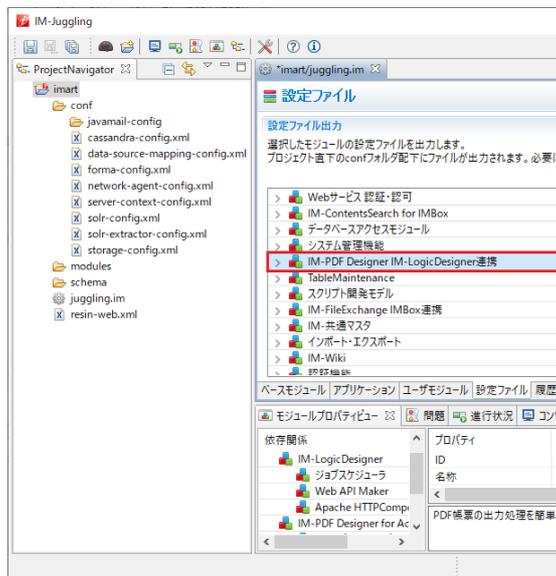
動作確認の手順については、「[動作確認](#)」を参照してください。

帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ

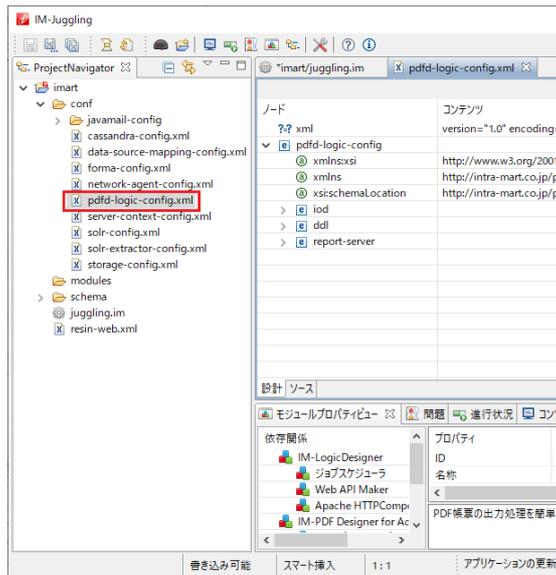
帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ手順については、「[帳票デザインツール IOWebDOC のセットアップ](#)」を参照してください。



2. 「IM-PDF Designer IM-LogicDesigner 連携」を選択し、「出力」



3. < conf >フォルダ配下に、設定ファイル< pdfd-logic-config.xml



4. 「ソース」タブをクリックし、環境に合わせて< pdfd\_logic\_config

## アンインストール

### スタンドアローン構成

#### 項目

- アプリケーションの削除
- 連携エンジン IOWebDOC のアンインストール
- 帳票デザインツール IOWebDOC のアンインストール

### アプリケーションの削除

アプリケーションの削除手順については、「[アプリケーションの削除](#)」を参照してください。

### 連携エンジン IOWebDOC のアンインストール

#### Windows の場合

連携エンジン IOWebDOC をアンインストールする手順を示します。

#### IOWebDOC のアンインストール

IOWebDOC のアンインストール手順については、「[IOWebDOC のアンインストール](#)」を参照してください。

#### 環境変数の削除

環境変数の削除手順については、「[環境変数の削除](#)」を参照してください。

#### JARファイルの削除

JARファイルの削除手順を示します。

1. Resin を停止させます。
2. JARファイル< iowebdoc-win.jar >を、< %RESIN\_HOME%/lib >から削除します。
3. Resin を再起動させます。

#### Linux の場合

連携エンジン IOWebDOC をアンインストールする手順を示します。

#### IOWebDOC のアンインストール

IOWebDOC のアンインストール手順については、「[IOWebDOC のアンインストール](#)」を参照してください。

#### 環境変数の削除

環境変数の削除手順については、「[環境変数の削除](#)」を参照してください。

#### JARファイルの削除

JARファイルの削除手順を示します。

1. Resin を停止させます。
2. JARファイル< iowebdoc-linux.jar >を、< %RESIN\_HOME%/lib >から削除します。

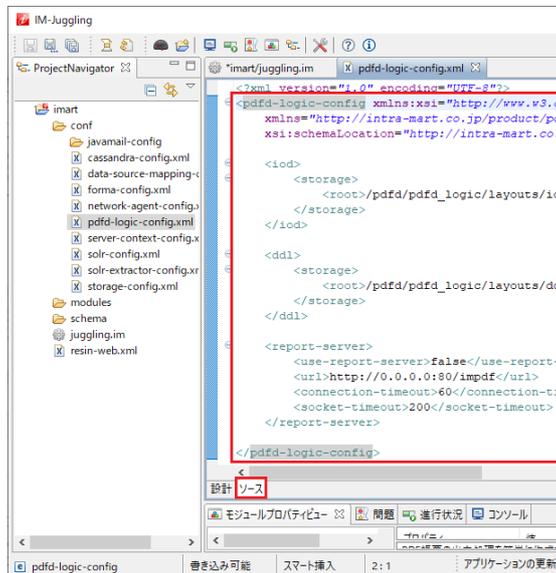
```
$ rm %RESIN_HOME%/lib/iowebdoc-linux.jar
```

3. Resin を再起動させます。

### 帳票デザインツール IOWebDOC のアンインストール

帳票デザインツール IOWebDOC のアンインストール手順については、「[IOWebDOC のアンインストール](#)」を参照してください。

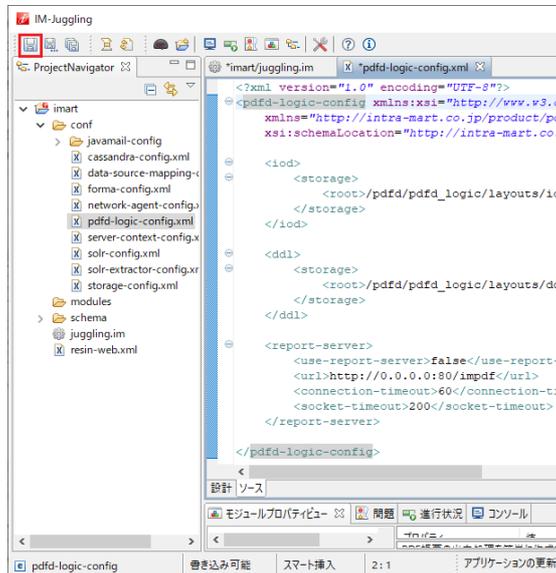
### 分散構成



設定値は、次の通りです。

項目名	説明
<iod>/<storage>/<root>	単票形式の帳票レイアウトの保存先（パブリックレージのパス）を指定します。
<ddl>/<storage>/<root>	表形式の帳票レイアウトの保存先（パブリックレージのパス）を指定します。
<report-server>	PDF帳票サーバに関する設定。省略時は PDF帳票サーバを使用しません。
/<use-report-server>	システム構成を指定します。スタンドアローン構成：false 分散構成：true
/<url>	PDF帳票サーバのアプリケーションのURLを指定します。
/<connection-timeout>	PDF帳票サーバのアプリケーションへの接続が確立された後の待機時間を指定します。（単位：秒）
/<socket-timeout>	PDF帳票サーバのアプリケーション接続後の待機時間を指定します。（単位：秒）

5. 「保存」アイコンをクリックし、保存します。



項目

- intra-mart Accel Platform
  - アプリケーションの削除
- PDF帳票サーバ
  - 連携エンジン IOWebDOC のアンインストール
  - 帳票デザインツール IOWebDOC のアンインストール
  - JDK のアンインストール
  - Apache Tomcat のアンインストール

WARファイル、静的ファイルを出力し、設置します。

出力・設置手順については、次のドキュメントを参照してください。

- 「intra-mart Accel Platform セットアップガイド」 - 「WARファイル」
- 「intra-mart Accel Platform セットアップガイド」 - 「静的ファイル」
- 「intra-mart Accel Platform セットアップガイド」 - 「デプロイ」

**i** コラム

「サンプルデータを含める」にチェックを入れたWARファイルを利用データのセットアップや実行手順については、「サンプルデータ」

## intra-mart Accel Platform

intra-mart Accel Platform でのアンインストールの手順を示します。

### アプリケーションの削除

アプリケーションの削除手順については、「[アプリケーションの削除](#)」を参照してください。

### PDF帳票サーバ

PDF帳票サーバでのアンインストールの手順を示します。

**!** 注意

複数台の PDF帳票サーバ を運用する場合は、全ての PDF帳票サーバ に対してアンインストールを行ってください。

### 連携エンジン IOWebDOC のアンインストール

Windows の場合

連携エンジン IOWebDOC をアンインストールする手順を示します。

IOWebDOC のアンインストール

IOWebDOC のアンインストール手順については、「[IOWebDOC のアンインストール](#)」を参照してください。

環境変数の削除

環境変数の削除手順については、「[環境変数の削除](#)」を参照してください。

JARファイルの削除

JARファイルの削除手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. JARファイル< iowebdoc-win.jar >を、< %CATALINA\_HOME%/lib >から削除します。
3. Apache Tomcat を再起動させます

WARファイルの削除

WARファイルの削除手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. REST Service のWARファイル< iowebdoc.war >を、< %CATALINA\_HOME%/webapps >から削除します。

**!** 注意

IM-LogicDesigner 連携 を使用していた場合は、IM-LogicDesigner 連携のWARファイル< impdf.war >を、< %CATALINA\_HOME%/webapps >から削除してください。

3. REST Service のWARファイルと同名のディレクトリ< iowebdoc >を、< %CATALINA\_HOME%/webapps >から削除します。

**!** 注意

IM-LogicDesigner 連携 を使用していた場合は、IM-LogicDesigner 連携のWARファイルと同名のディレクトリ< impdf >を、< %CATALINA\_HOME%/webapps >から削除してください。

4. Apache Tomcat を再起動させます

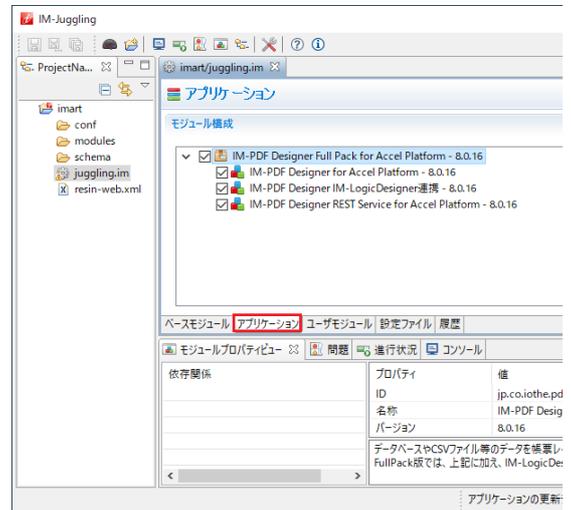
## アプリケーションの削除

IM-PDFDesigner for Accel Platform をアンインストールする手順を示し

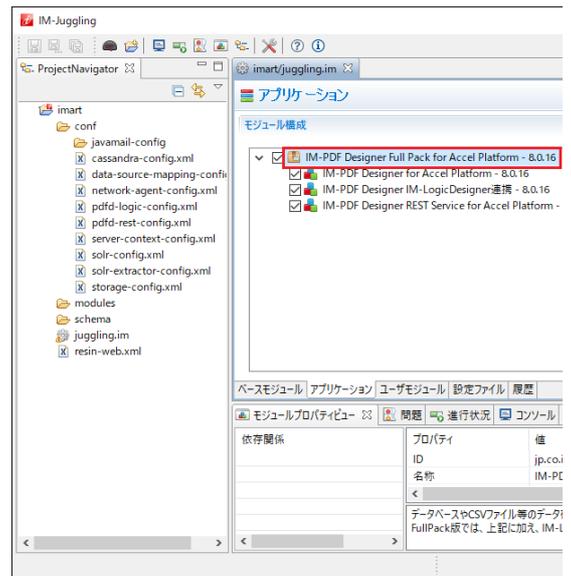
**i** コラム

IM-PDFDesigner for Accel Platform は、intra-mart Accel Platform プロジェクト作成時にアプリケーションから IM-PDFDesigner for Accel Platform は削除されます。

1. IM-Juggling でプロジェクトを開き、「juggling.im」 - 「アプリケーション



2. 「IM-PDFDesigner for Accel Platform」、または、「IM-PDFD



3. 削除の確認メッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。

Linux の場合

連携エンジン IOWebDOC をアンインストールする手順を示します。

IOWebDOC のアンインストール

IOWebDOC のアンインストール手順については、「IOWebDOC のアンインストール」を参照してください。

環境変数の削除

環境変数の削除手順については、「環境変数の削除」を参照してください。

JARファイルの削除

JARファイルの削除手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. JARファイル< iowebdoc-linux.jar >を、< %CATALINA\_HOME%/lib >から削除します。

```
$ rm %CATALINA_HOME%/lib/iowebdoc-linux.jar
```

3. Apache Tomcat を再起動させます

WARファイルの削除

WARファイルの削除手順を示します。

1. Apache Tomcat を停止させます。
2. REST Service のWARファイル< iowebdoc.war >を、< %CATALINA\_HOME%/webapps >から削除します。

```
$ rm %CATALINA_HOME%/webapps/iowebdoc.war
```

**注意**

IM-LogicDesigner 連携 を使用していた場合は、IM-LogicDesigner 連携のWARファイル< impdf.war >を、< %CATALINA\_HOME%/webapps >から削除してください。

```
$ rm %CATALINA_HOME%/webapps/impdf.war
```

3. REST Service のWARファイルと同名のディレクトリ< iowebdoc >を、< %CATALINA\_HOME%/webapps >から削除します。

```
$ rm -r %CATALINA_HOME%/webapps/iowebdoc
```

**注意**

IM-LogicDesigner 連携 を使用していた場合は、IM-LogicDesigner 連携のWARファイルと同名のディレクトリ< impdf >を、< %CATALINA\_HOME%/webapps >から削除してください。

```
$ rm -r %CATALINA_HOME%/webapps/impdf
```

4. Apache Tomcat を再起動させます

帳票デザインツール IOWebDOC のアンインストール

帳票デザインツール IOWebDOC のアンインストール手順については、「IOWebDOC のアンインストール」を参照してください。

JDK のアンインストール

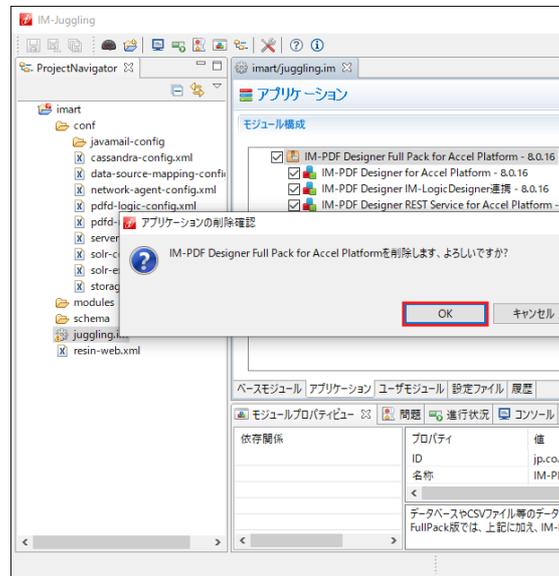
JDK が不要な場合は、アンインストールを行ってください。

**コラム**

アンインストールの手順については、次のサイトを参照してください。

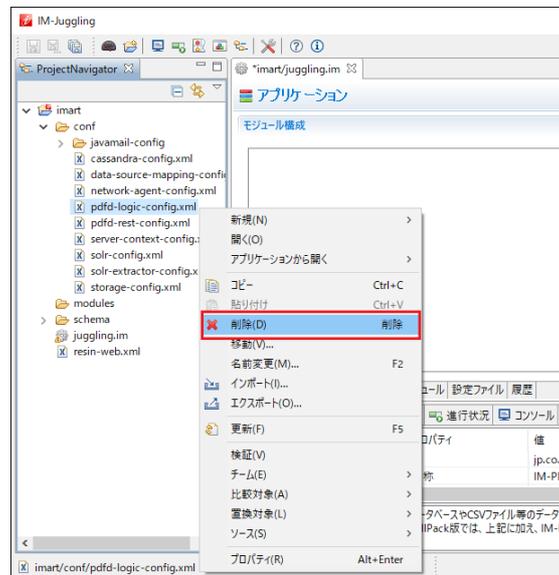
<http://www.oracle.com/technetwork/java/javase/downloads/index.html>  
(2021年 4月 現在)

Apache Tomcat のアンインストール

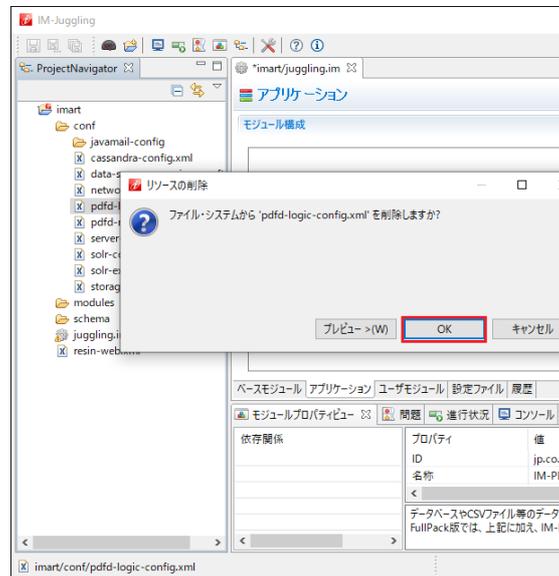


4. < conf >フォルダ配下に次の設定ファイルが出力されている場合は

モジュール	ファイル名
IM-LogicDesigner 連携	pdfd-logic-config.xml
REST Service	pdfd-rest-config.xml



5. 削除の確認メッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。



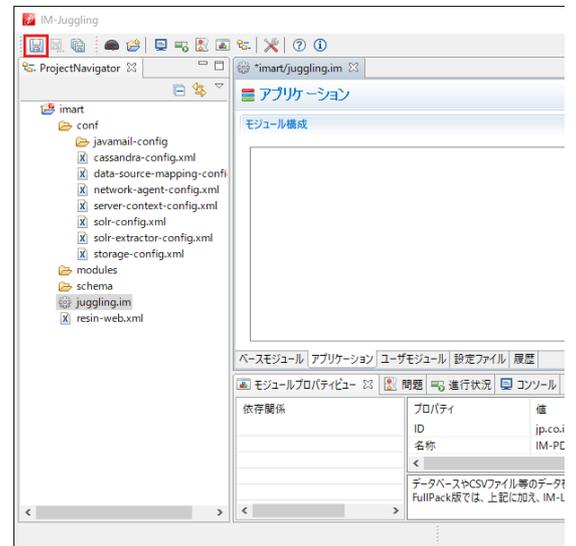
6. 「保存」アイコンをクリックし、保存します。

Apache Tomcat が不要な場合は、アンインストールを行ってください。

**i** コラム

アンインストールの手順については、次のサイトを参照してください。

<http://tomcat.apache.org/> (2021年 4月 現在)



7. 編集したプロジェクトのWARファイルの出力と設置を行います。

**i** コラム

WARファイルの出力と設置方法については、「WAR ファ

8. サンプルデータが含まれているディレクトリ< %PUBLIC\_STORAGE

帳票デザインツール・連携エンジンバージョン

**!** 注意

次のバージョンおよびエディションは必ず正しい組み合わせで運用してください。異なる組み合わせは対応していません。

- intra-mart Accel Platform のバージョン
- IM-PDFDesigner for Accel Platform のバージョン
- IM-PDFDesigner for Accel Platform のエディション
- 帳票デザインツールのバージョン
- 連携エンジンのバージョン

- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2021 Spring
  - IM-PDFDesigner for Accel Platform
  - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2020 Winter
  - IM-PDFDesigner for Accel Platform
  - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2020 Summer
  - IM-PDFDesigner for Accel Platform
  - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2020 Spring
  - IM-PDFDesigner for Accel Platform
  - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2019 Summer
  - IM-PDFDesigner for Accel Platform
  - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2019 Spring
  - IM-PDFDesigner for Accel Platform
  - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2018 Winter
  - IM-PDFDesigner for Accel Platform
  - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2018 Spring
  - IM-PDFDesigner for Accel Platform
  - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Winter
  - IM-PDFDesigner for Accel Platform
  - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Summer
  - IM-PDFDesigner for Accel Platform
  - IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Spring
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2016 Winter
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2016 Summer
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2015 Spring
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2014 Spring
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2013 Winter
- IM-PDFDesigner for Accel Platform 2012 Winter

IM-PDFDesigner for Accel Platform 2021 Spring

IM-PDFDesigner for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.2 Linux版

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.6.0.5 Windows版	IOWebDOC 3.6.0.5 Windows版
	IOWebDOC 3.6.0.2 Linux版

#### IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.6.0.5 Windows版	IOWebDOC 3.6.0.5 Windows版
	IOWebDOC 3.6.0.2 Linux版

#### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2020 Winter

##### IM-PDFDesigner for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.2 Linux版
IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版	IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版
	IOWebDOC 3.5.7.0 Linux版

##### IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版	IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版
	IOWebDOC 3.5.7.0 Linux版

#### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2020 Summer

##### IM-PDFDesigner for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.2 Linux版
IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版	IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版
	IOWebDOC 3.5.7.0 Linux版

##### IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版	IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版
	IOWebDOC 3.5.7.0 Linux版

#### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2020 Spring

##### IM-PDFDesigner for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.2 Linux版

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版	IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版
	IOWebDOC 3.5.7.0 Linux版

#### IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版	IOWebDOC 3.5.8.2 Windows版
	IOWebDOC 3.5.7.0 Linux版

#### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2019 Summer

##### IM-PDFDesigner for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.1.2 Linux版
IOWebDOC 3.5.5.3 Windows版	IOWebDOC 3.5.5.3 Windows版
	IOWebDOC 3.5.4.0 Linux版

##### IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.5.5.3 Windows版	IOWebDOC 3.5.5.3 Windows版
	IOWebDOC 3.5.4.0 Linux版

#### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2019 Spring

##### IM-PDFDesigner for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.1.1 Windows版
	IOWebDOC 1.9.5.1.2 Linux版
IOWebDOC 3.5.3.3 Windows版	IOWebDOC 3.5.3.3 Windows版
	IOWebDOC 3.5.3.0 Linux版

##### IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.5.3.3 Windows版	IOWebDOC 3.5.3.3 Windows版
	IOWebDOC 3.5.3.0 Linux版

#### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2018 Winter

##### IM-PDFDesigner for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

### IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2018 Spring

#### IM-PDFDesigner for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版	IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

#### IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版	IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Winter

#### IM-PDFDesigner for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.0 Linux版
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版	IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版
	IOWebDOC 3.3.2.0 Linux版

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版	IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

#### IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版	IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版
	IOWebDOC 3.3.2.0 Linux版
IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版	IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

#### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Summer

##### IM-PDFDesigner for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.0 Linux版
IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.0 Linux版
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版
	IOWebDOC 1.9.4.1 Linux版
IOWebDOC 3.3.2.5 Windows版	IOWebDOC 3.3.2.5 Windows版
	IOWebDOC 3.3.2.0 Linux版
IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版	IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版
	IOWebDOC 3.3.2.0 Linux版
IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版	IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

##### IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.3.2.5 Windows版	IOWebDOC 3.3.2.5 Windows版
	IOWebDOC 3.3.2.0 Linux版
IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版	IOWebDOC 3.3.4.1 Windows版
	IOWebDOC 3.3.2.0 Linux版

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版	IOWebDOC 3.4.0.2 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版
IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版	IOWebDOC 3.5.1.5 Windows版
	IOWebDOC 3.4.0.0 Linux版

### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2017 Spring

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版

### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2016 Winter

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版

### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2016 Summer

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版

### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2015 Spring

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.3.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.5 Windows版
IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.4.0.6 Windows版
IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版	IOWebDOC 1.9.5.0.2 Windows版

### IM-PDFDesigner for Accel Platform 2014 Spring

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.2.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.2.6 Windows版

## IM-PDFDesigner for Accel Platform 2013 Winter

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.2.6 Windows版	IOWebDOC 1.9.2.6 Windows版

## IM-PDFDesigner for Accel Platform 2012 Winter

帳票デザインツール	連携エンジン
IOWebDOC 1.9.2.3 Windows版	IOWebDOC 1.9.2.3 Windows版

## 連携エンジン IOWebDOC のバージョンの確認方法

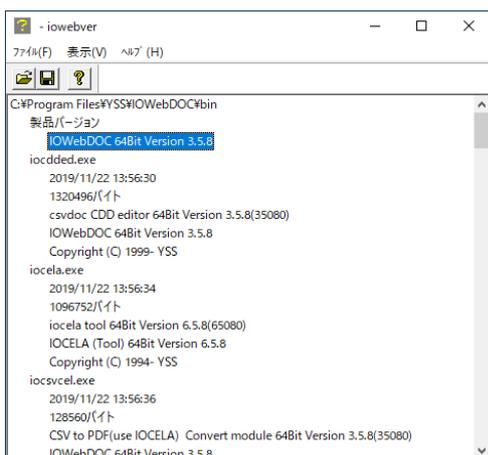
連携エンジン IOWebDOC のバージョンの確認手順を示します。

### Windows の場合

1. コマンドプロンプトを起動し、次のコマンドを実行します。

```
> iowebver
```

2. 連携エンジン IOWebDOC のバージョン一覧画面が表示されます。  
バージョン番号が、3.x.x.x の場合は IOWebDOC 3.x です。1.x.x.x の場合は IOWebDOC 1.x です。



### Linux の場合

1. ターミナルを起動し、次のコマンドを実行します。

```
$ iowebver
```

2. 連携エンジン IOWebDOC のバージョンが表示されます。  
バージョン番号が、3.x.x.x の場合は IOWebDOC 3.x です。1.x.x.x の場合は IOWebDOC 1.x です。

```
$ IOWebDOC 64bit Version x.x.x.x
```

## セットアップフォルダ構成

IM-PDFDesigner for Accel Platform のセットアップフォルダ構成を次に示します。

### コラム

IM-PDFDesigner for Accel Platform は、IM-PDFDesigner for Accel Platform と IM-PDFDesigner FullPack for Accel Platform の2種類のエディションがあります。

エディションの詳細については、「IM-PDFDesigner for Accel Platform リリースノート」-「機能一覧」を参照してください。

フォルダ名/ファイル名	説明
setup/	ルートフォルダ
lib/	JAVAライブラリファイル格納フォルダ
win/iowebdoc-win.jar	Windows 用のJAVAライブラリファイル
lnx/iowebdoc-linux.jar	Linux 用のJAVAライブラリファイル
server/	分散構成用ファイル格納フォルダ
impdf.war	IM-LogicDesigner連携のWARファイル
iowebdoc.war	REST Service のWARファイル
install/	連携エンジン IOWebDOC のインストーラ格納フォルダ
win64/	Windows 版インストーラ格納フォルダ
webdoc_runtime-1.9.X.X-win64.zip	連携エンジン IOWebDOC 1.x の Windows 版インストーラ
webdoc_runtime-3.X.X.X-win64.zip	連携エンジン IOWebDOC 3.x の Windows 版インストーラ
lnx64/	Linux 版インストーラ格納フォルダ
webdoc_runtime-1.9.X.X-linux64.tar	連携エンジン IOWebDOC 1.x の Linux 版インストーラ
webdoc_runtime-3.X.X.X-linux64.tar	連携エンジン IOWebDOC 3.x の Linux 版インストーラ
tool/	帳票デザインツール IOWebDOC のインストーラ格納フォルダ
win32/webdoc_tool-3.X.X.X-win32.zip	帳票デザインツール IOWebDOC の32bit版インストーラ
win64/webdoc_tool-3.X.X.X-win64.zip	帳票デザインツール IOWebDOC の64bit版インストーラ
sample/	サンプル帳票レイアウトファイル格納フォルダ

## サンプルデータ

項目
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <a href="#">セットアップ</a></li> <li>■ <a href="#">実行</a></li> </ul>

## セットアップ

サンプルデータの投入後、ロールに PDFデザイナー管理者 < pdfsuper > が追加されます。

PDFデザイナー管理者 < pdfsuper > を一般ユーザに追加することでサンプルデータの実行が可能となります。

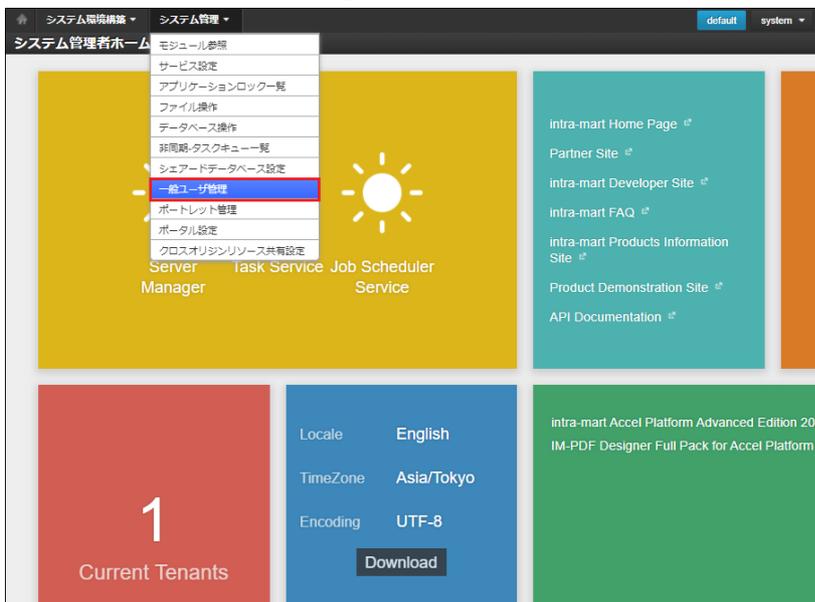
一般ユーザに PDFデザイナー管理者 < pdfsuper > を追加する手順を示します。



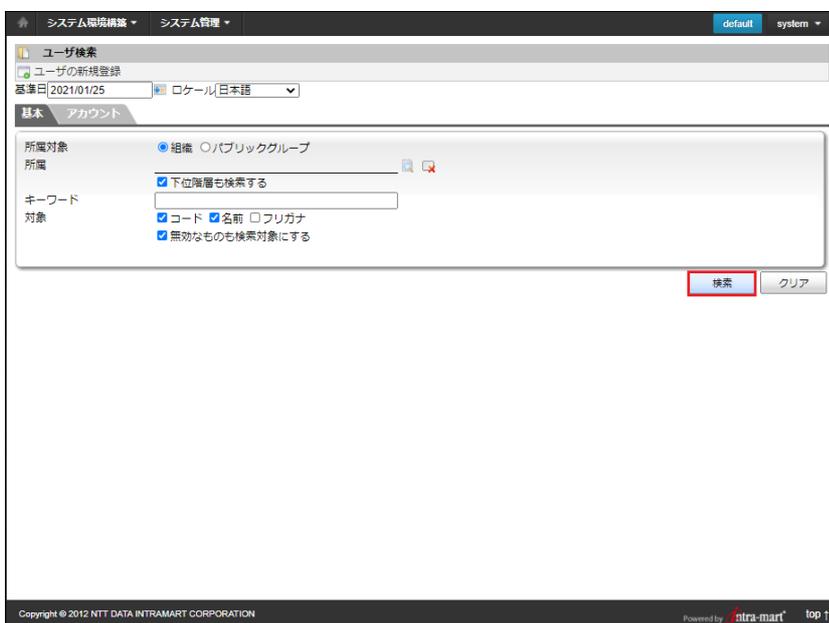
### コラム

サンプルデータの投入手順については、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[サンプルデータの投入](#)」を参照してください。

1. 「システム管理」-「一般ユーザ管理」をクリックします。



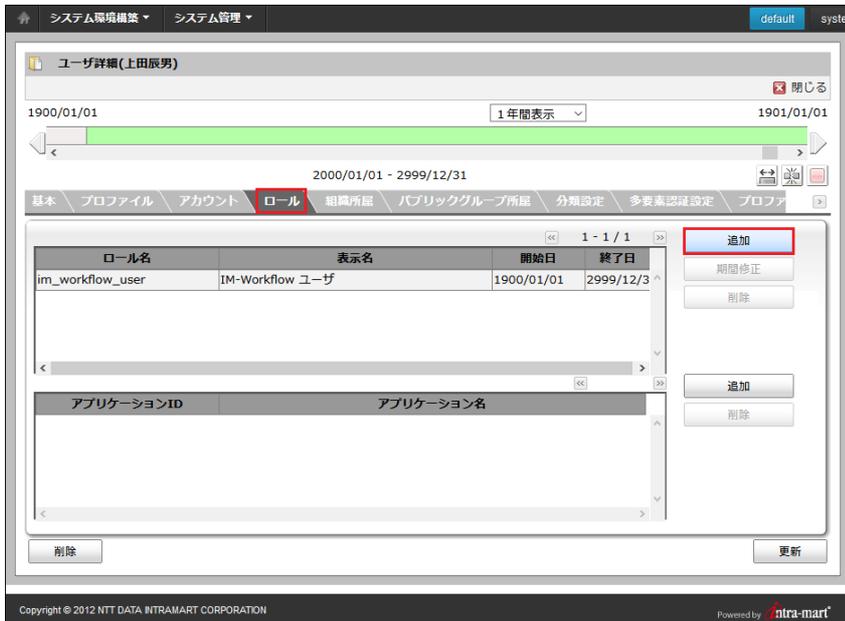
2. 「ユーザ検索」画面が表示されるので、「検索」をクリックします。



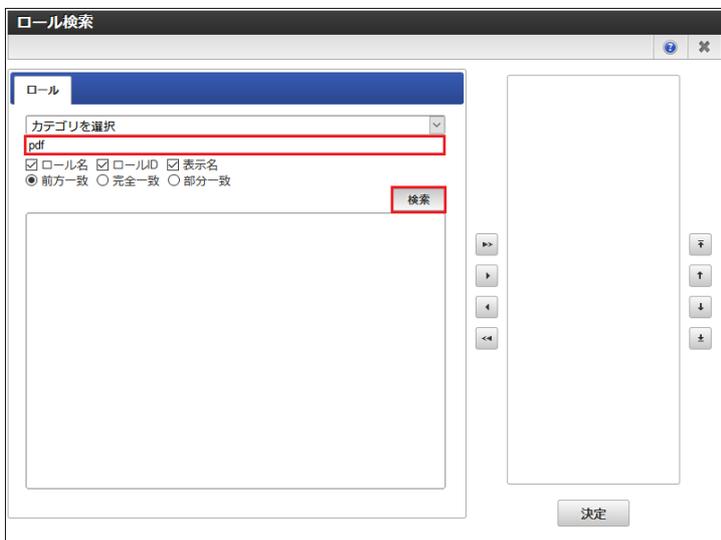
3. PDFデザイナー管理者< pdfsuper > を追加する一般ユーザの「編集」アイコンをクリックします。  
 次の例は、デフォルトユーザの< ueda >に PDFデザイナー管理者< pdfsuper > を追加する場合です。



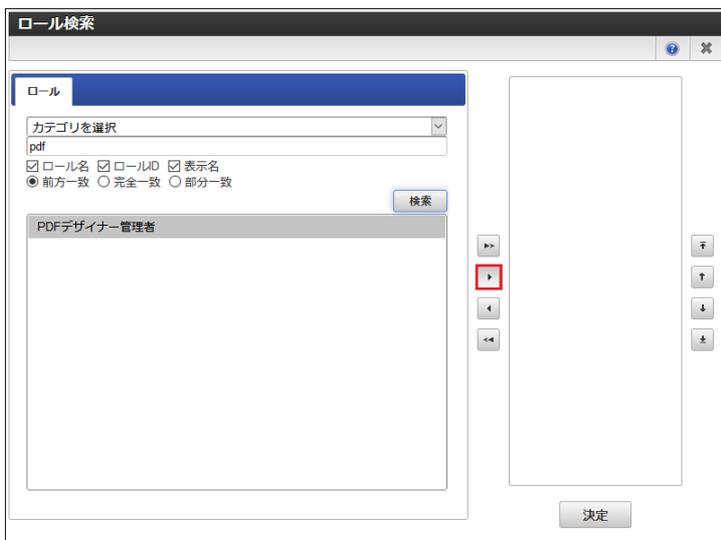
4. 「ユーザ詳細」画面が表示されるので、「ロール」タブ - 「追加」をクリックします。



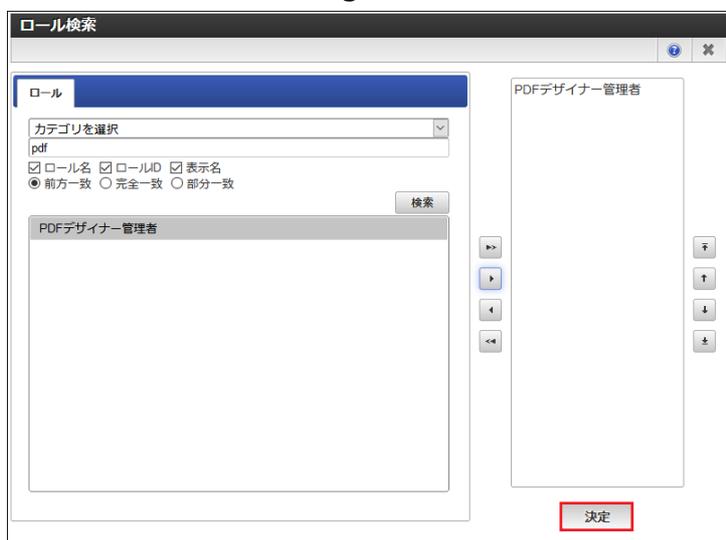
5. 「ロール検索」画面が表示されるので、「pdf」と入力し、「検索」をクリックします。



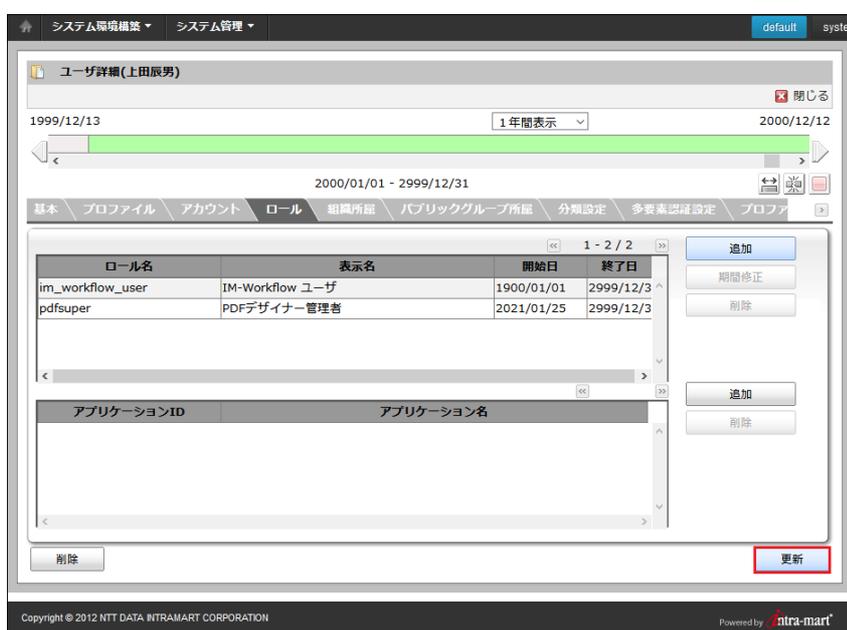
6. 「PDFデザイナー管理者」を選択し、「選択」アイコンをクリックします。



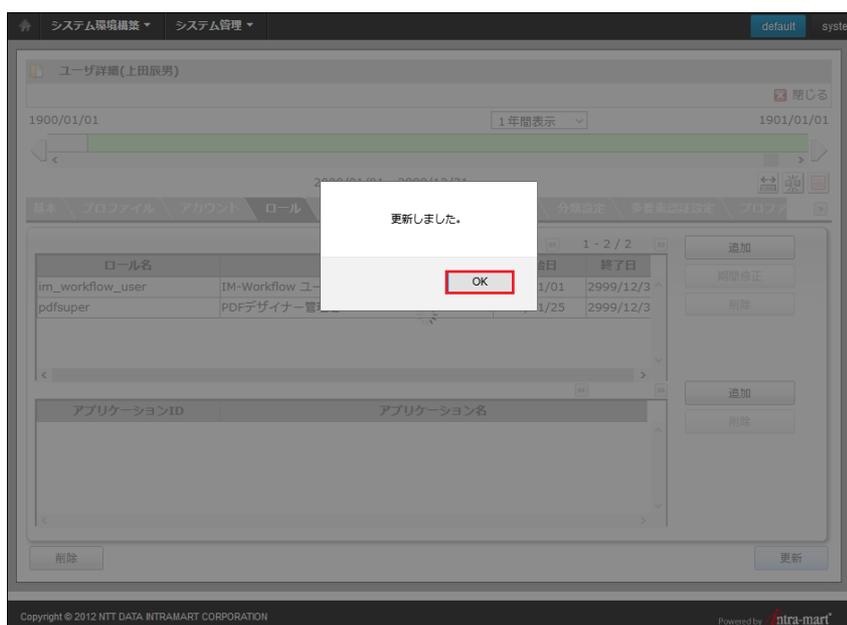
7. 「決定」をクリックします。



8. ローラー一覧に PDFデザイナー-管理者 < pdfsuper > が追加されたことを確認し、「更新」をクリックします。



9. メッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。



## 実行

サンプルデータの実行手順を示します。

- PDFデザイナー管理者< pdfsuper >を追加した一般ユーザで、Webブラウザからテナントログイン画面< http://<HOST>:<PORT>/<CONTEXT\_PATH>/login >へログインします。

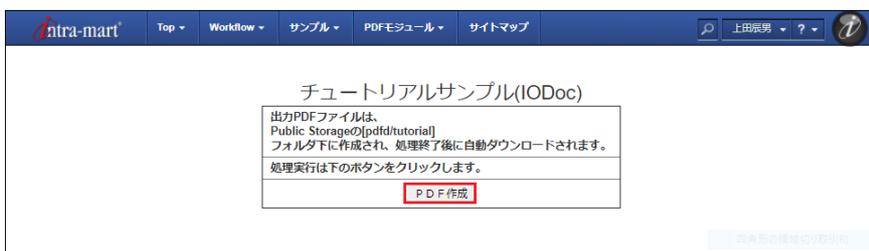
次の例は、デフォルトユーザの< ueda >に PDFデザイナー管理者< pdfsuper >を追加した場合です。



- 「PDFモジュール」から実行するサンプル、または、チュートリアルを選択します。



- 実行画面が表示されるので、「Create PDF」、または、「PDF作成」をクリックします。



- < %PUBLIC\_STORAGE\_PATH%/PDF出力先ディレクトリパス >に、PDFファイルが出力されているかを確認します。

次の例は、< %PUBLIC\_STORAGE\_PATH%/pdfd/webdoc/result >の場合です。

